

広報いずみさの



今年も泉佐野市の桜の名所は大賑わいでした！

本市には、大井関公園や末広公園など、桜の名所がたくさんあります。なかでも総合文化センター周辺の桜は見事で、満開に咲きほこる桜を見ようと、たくさんの花見客で賑わっていました。



©ゆでたまご／泉佐野市

▲泉佐野市の
イメージキャラクター
「イヌナキン」

CONTENTS — もくじ —

施政方針・平成26年度当初予算 **特集** 2~5

泉佐野市議会議員一般選挙 **特集** 6~7

いずみさの教育NOW 8

地域の和イ輪イ通信、公益活動団体紹介 9

5月のTOPICS 10~13

税 14

国保年金 15

いずみさの昔と今 16

消費生活センターだより、防災情報 17

子育て情報 18

病院紹介、相談 19

けんこう・ふくし 20~21

スポーツ、人権の広場 22

市立図書館 23

イベント・インフォメーション 24~29

採用・募集、くらしの情報掲示板 30

いずみさのフォトニュース 31

5月号

平成26 (2014) 年
No. 713

平成26年度 施政に関する基本方針 「賑わいと歴史ある迎都 泉佐野」 ～ひとを育み ひとにやさしく～

千代松市長は3月5日の定例市議会で、平成26年度の施政に関する基本方針を表明しました。

るなかで、今後打ち出される国の景気対策の成果が、本格的な景気回復につながっていくものと期待しています。

大阪府においては、引き続き大阪市との役割分担と連携を進めながら、新たな大都市制度の実現を追求するとともに、府域全体、関西広域を視野に入れ、「財政構造改革」「府庁改革」と「政策創造」、そして「地方分権改革」を府政運営の基本的な柱として、「大阪の再生」に取り組んでいくとしています。

一方、本市の状況であります。平成23年12月に策定しました「財政健全化実施プラン」により、平成26年度決算をもって財政健全化団体から脱却するために、積極的な歳入確保や人件費を含めた歳出削減に取り組むことで収支改善を図り、将来の世代に負担を先送りしない行財政運営に取り組んできたところであり、これまでの確実な取り組みにより、平成24年度決算では実質収支の黒字化などを達成し、1年前倒しの平成25年度決算で財政健全化団体からの脱却に目途がついたところであり、引き続き公債費の償還が財政運営を圧迫する状況にあり、社会保障費の増加や公共施設の老朽化なども進み、今後

も経常経費の増加が見込まれることから、国の経済対策の活用や制度改正などに留意しながら、引き締めた行財政運営に取り組んでいく必要があります。

こうしたことから平成26年度当初予算編成においては、現年度の執行状況を見極めるとともに、平成24年度の決算分析に基づき歳入歳出を精査しながら、黒字決算の維持を基本的な目標としてまいります。歳出面では限りある財源を最大限に効率的かつ効果的に活用するための事業の選択と見直しを進めながら、歳入面では市税収入の確保をはじめ、市有財産の有効活用や創意工夫により、新たな財源の創出に引き続き努めるとともに、債権の適正管理にも努めてまいります。今後とも、市民サービスの低下を招くことなく、市民ニーズを反映した行政施策などに対応できるよう、市民のみならず、財政健全化の推進に向けて、一生懸命取り組んでまいります。

施政方針は抜粋したものです。全文はホームページ(http://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/koushitsu/seisaku/menu/sisei_hosin/)をご覧ください。

一般会計予算の特徴

（実質的には、対前年度比23億6千万円（6.3%）の増
「未来へ飛躍する泉佐野」を目指していくための積極的な予算）

問合先 行財政管理課

平成26年度当初予算総額 773億6,032万円



平成26年度当初予算は、財政健全化団体からの脱却という大きな転換を迎えることから、「健全化」から、新たに「成長」「発展」に向けた次なるステップとして「未来へ飛躍する泉佐野」を目指していくための積極的な予算編成とし、歳出では「子育て支援」、「教育環境の充実」、「防災対策」、「まちの活性化・賑わいの創出」の4つの柱の施策を中心として重

各会計予算

会 計 名	平成26年度(万円)	平成25年度(万円)	比較増減(万円)	比率(%)
一般会計	412億4,298	374億8,410	37億5,888	110.0
繰上償還除く（※1）	398億4,298	374億8,410	23億5,888	106.3
国民健康保険事業特別会計	123億6,391	121億9,441	1億6,950	101.4
下水道事業特別会計	70億3,105	73億 408	△2億7,303	96.3
前年度繰上充用金除く（※1）	47億3,105	47億 408	2,697	100.6
公共用地先行取得事業特別会計	3億4,780	4億 361	△5,581	86.2
介護保険事業特別会計	78億2,037	79億6,793	△1億4,756	98.1
後期高齢者医療事業特別会計	10億9,655	10億 221	9,434	109.4
病院事業債管理特別会計	22億7,824	21億 158	1億7,666	108.4
水道事業会計	51億7,942	40億9,712	10億8,230	126.4
合 計	773億6,032	725億5,504	48億 528	106.6

※1…繰上償還は今後の財政運営を考慮し利子負担軽減のために償還を繰り上げて行うもの、前年度繰上充用金は前年度の赤字見込額で、これらを除いたものが実質的な予算規模になります。

市民と協働し、すべてのひとが輝くまちづくり

【人権】

- 「泉佐野市における部落差別撤廃とあらゆる差別をなくすことをめざす条例」を内外に示し、市民の人権意識の高揚に努めます。
- 根強く存在する身元調査の防止策として、「本人通知制度」の周知に努め、登録を推進します。
- 市民交流センターでは指定管理者と連携し、すべての人の人権や生きがい尊重されるまちづくりを推進します。

【男女共同参画】

- 「第2次いずみさの男女共同参画行動計画」に基づき、その実現に向けた環境づくりと支援を進めます。
- 「泉佐野市DV防止基本計画」に基づく相談支援に努めます。

【平和】

- 非核平和都市宣言の理念に基づき、命の尊さや平和の大切さを訴えていき、よりよい社会環境の形成に取り組みます。

【国際化】

- 市民や国際交流団体と連携し、市民レベルでの国際交流活動を展開します。
- 青少年海外派遣研修事業を実施し、



本市の国際化を担う人材の育成を図ります。

- 交流30周年を迎える中国上海市徐匯区をはじめ、モンゴル国トブツク県との友好都市交流を推進します。オーストラリア・サンシャインコースト市と、マラソン選手の相互交流を行うとともに、小学生の絵画交流事業を実施します。

【情報・通信】

- 広報いずみさのはカラー化やページ数を増やすなど、見やすく魅力ある内容の充実に努めます。

【参画と協働】

- 町会加入促進のための「まちづくりみんなで参加支援事業補助金」を創設します。また、地域コミュニティの発展に功績のあった町会・自治会の役員に「わが町のすごい賞感謝状」を贈呈し、町会・自治会の活性化を支援します。
- タウンミーティングや市政モニター制度により、市民の意見を市政に反映します。
- パブリックコメント制度による市民参加を促進します。
- 来年1月より府から特定非営利活動法人設立認証などの権限移譲に伴い、市民がボランティアなどに気軽に参加できるよう情報発信に努め、協働のまちづくりを進めます。

活力をうみ、賑わいのあるまちづくり



【産業】

- 農業団体と連携し、エコ農産物の生産者の支援、PR、地産地消を推進します。
- 農業の担い手の育成に努めます。
- 日根野地区などのほ場整備事業の推進やため池、用排水路の改修に努めます。
- 所有者などと連携し森林の適正な保全・整備を支援します。
- 「つくり育てる漁業」を推進し、魚食普及活動を支援します。
- 「フィッシャーメンズ・ワールド計画」の推進に向け、賑わい施設などの誘致に努めます。
- 本市域が地域活性化総合特別区域に指定されたインパクトを最大限活用したPRを行うことで、企業誘致を推進します。
- 「泉佐野市中小企業振興基本条例」に基づき、中小企業者の健全なる発展に努めます。

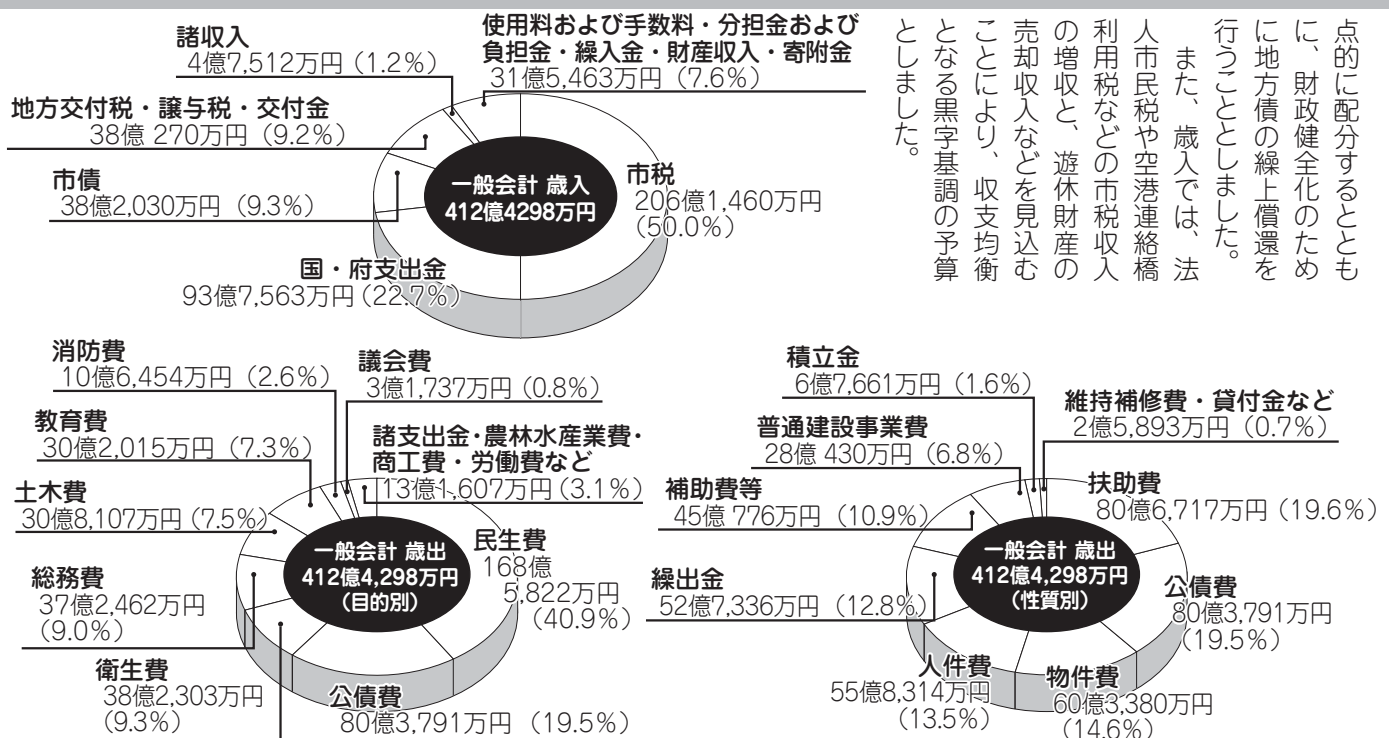


【観光】

- 観光交流プラザ「りんくうまち処」と観光情報プラザ「閑空まち処」を拠点としたインバウンド観光を推進し、外国人旅行者の満足度の向上を図ります。
- イメージキャラクター「イヌナキン」を活用し、あらゆる機会を通じて本市の魅力をPRし、知名度の向上に努めます。
- 「泉佐野郷土芸能の集い」は「りんくう花火」と連携し、さらなる賑わいづくりをめざします。イベントや観光地域づくりワークショップの開催、観光パンフレットの作成など、本市の魅力を発信に取り組みます。
- 統合型観光リゾート（IR）の誘致に取り組みます。

【雇用・労働】

- 就労につながりにくい障害者や母子家庭の母親などの就職困難者等に対し、多様化する利用者ニーズにあった就労支援を図ります。
- 就労支援フェアを継続して実施し、市民の就労・雇用の機会を提供します。



歴史・文化を大切にし、ひとを豊かに育むまちづくり

【学校教育】

- 「泉佐野市教育行政基本条例」により、中長期的な目標や方向性を明らかにした「教育振興基本計画」の策定に取り組みます。
- 学習指導要領により、伝統や文化・道德教育などの充実に努めます。特に中学校では、武道の専門講師の配置や「中学校におけるクラブ活動へのサポート事業」などで、体力向上や生徒指導の充実に努めます。
- 「いずみさの教育文化運動」や「泉佐野まなびんぐサポート事業」、学力向上アドバイザーの配置などを通じて学力の向上を図り、全国学力・学習状況調査における全国平均正答率を一つの目標として成果を検証します。また、グローバル社会を生き抜くために、英語教育の推進に努めます。
- 「未来を紡ぐ子どもの絆プロジェクト事業」を発展させ、児童期からの防災教育の充実に努めます。
- 図書館司書を全中学校に配置し、中学校区における小中学生の読書活動の推進に努めます。
- いじめ問題や不登校問題の解決に向け、関係機関との連携を密にした総合的な支援体制を確立します。
- 地域と一体となった子どもたちの安全確保に努めます。
- 人権を尊重する実践的行動力を育むために、人権教育の充実に努めます。
- モンゴル国トップ県との友好交流などを通じて、国際化社会に積極的に関わることでできる子どもたちの育成に努めます。
- 極端な小規模校や大規模校の解消に向け、小中学校の通学区域の見直しに取り組みます。
- 学校施設の耐震化は、今年度にて完了しますが、施設の内部改修を年次的に進めます。また、第三小学校と日根野中学校の新屋内運動場に太陽光発電設備を設置し、災害時をはじめとした電力の確保に努めます。
- 中学校給食の来年4月実施に向け、中学校給食センター建設工事や運営の準備を進めます。



- 私立幼稚園の就園助成金の対象を拡大し、市内幼稚園へ通園する3歳児から助成を行います。

【生涯学習・スポーツ】

- 「いつでも」「どこでも」「だれでも」学べるまちづくりを推進します。
- 生涯学習センターや公民館における登録クラブの育成や支援を行い、利用者の増に努めます。
- 図書館は、図書や視聴覚資料を収集し、電子資料の活用を進めるなど、情報の提供機能を充実します。また、市内各施設や学校図書館と連携し、市外図書館との相互協力体制を図り、インターネットを活用したサービスの提供と情報発信にも取り組みます。
- 各種スポーツ団体と連携し、事業の充実や指導者の育成に努め、地域スポーツの振興、トップアスリートの育成につながるよう取り組みます。
- 関係団体との連携を図り、「地域の子どもは地域で育てる」環境づくりに努めます。
- 青少年センターは、青少年に学習と憩いの場を与え、健全な居場所づくりに努めます。
- 稲倉青少年野外活動センターは、指定管理者による効率的で効果的な施設運営・事業実施で利用促進を進めます。



【歴史・文化】

- 国史跡「日根荘遺跡」への追加指定地となった「土丸・雨山城跡」は、登山道や散策路の整備を実施します。また、国内外に日根荘の魅力をアピールし、文化・観光を創出しながら泉佐野の魅力を向上させます。
- 歴史館いずみさのは、歴史資料などの調査、研究および展示普及に努めます。また、各種歴史的資源を保存・活用し、その公開に努めます。
- 「いずみさの検定」は2・3級に加え1級検定も実施します。
- 文化会館は、指定管理者と連携し、市民参加型事業を中心とした自主事業の充実、施設の効率的・効果的な運営・利用促進を図ります。



安全で、ひとと地球にやさしいまちづくり

【消防・防災】

- 南海トラフ巨大地震の被害想定を踏まえた「地域防災計画」の修正を行い、危機管理体制の充実に努めます。
- 緊急時の的確な情報伝達手段として、広範囲で一斉に音声での情報提供を可能とする防災行政無線の整備に着手します。
- 危険度の高い地域の自主防災組織と連携した地域版ハザードマップ・避難計画や、災害時に支援を要する人たちの名簿の作成を進めます。
- 地域の自主防災活動との連携強化や訓練などの支援を通じ、市民と行政が一体となった総合的な防災力の向上を図ります。
- 東日本大震災の被災地の復興を積極的に支援し、引き続き職員を派遣します。



【地域安全】

- 環境に優しいLED防犯灯設置の支援などにより、安全な市民生活の確保に努めます。
- 「泉佐野市暴力団排除条例」に基づき、警察との連携により、暴力団の排除を推進します。
- 交通安全教育を推進します。

【環境衛生・環境保全】

- 新たな公園墓地の整備を、市民ニーズなどを見極めながら検討します。
- 「ごみのポイ捨て」をはじめとする不法投棄に対する早期対応に努めます。



- 泉佐野駅前、日根野駅前の「路上喫煙禁止区域」での禁煙の啓発に努めます。
- 犬の放置フン対策は、啓発や取締りを強化し、法定外税の導入も含めた対策を検討します。また「泉佐野市動物適正飼養条例」に基づき、さまざまな対策を講じます。
- 放置自転車に対する指導や撤去に取り組みます。
- 環境美化活動協力員をはじめ、市民や周辺事業所と協働した環境美化活動に取り組みます。
- 新たに家庭用燃料電池コージェネレーションシステム設置費用に対する補助制度を設け、温室効果ガスの排出抑制に努めます。また、公共施設の屋根などでの太陽光発電施設の誘導を図り、再生可能エネルギーの活用を通じた、地域経済の活性化につながる取組を検討します。

【廃棄物処理】

- ごみの持ち出しが困難な高齢者・障害者世帯の「ふれ愛収集」を継続します。
- 「一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」に基づき、廃棄物のさらなる削減と資源循環の推進に努めます。
- 稼働後29年目の廃棄物中間処理施設は、効率的な運用と維持管理に努め、40年以上の稼働を図りつつ、新施設の建設に向けて検討を進めます。

【消費生活】

- 消費者問題の解決に向け、国・府との連携強化など、消費生活センター機能の充実に努めます。
- 振り込め詐欺や高齢者の消費者被害などが多発しており、啓発講座や相談員研修などの強化を図ります。

やさしさとふれあいのあるまちづくり

【地域福祉】

●小地域ネットワーク活動を基盤に、住民の主体的参画による地域福祉セーフティネットの構築に努め、「第2次地域福祉計画」の策定に取り組みます。

【高齢者福祉】

- ひとり暮らし高齢者などが、地域で安心して生活できるよう、地域での支え合いを推進します。
- シルバー人材センター支援事業など、生きがいと健康づくりに努めます。
- 子どもを安心して産み育てられ、高齢者が安心して暮らせる住環境を創るため、「三世代同居等支援事業」を実施します。

【児童福祉】

- 「子ども子育て支援事業計画」の策定に取り組みます。
- 次世代育成地域交流センターを中心に、地域連携や交流を推進し、子育て家庭の不安解消など個別課題に取り組みます。
- こども医療費助成の入院分の対象を、中学卒業まで拡大します。
- 来年度の（仮称）北部こども園と（仮称）南部こども園の開園に向けて準備を進めます。

- 留守家庭児童会は来年度の民間委託化に向け、内容の充実と児童の安全な居場所づくりに努めます。
- ひとり親家庭が安心して暮らせる環境づくりのため、母子家庭等自立支援推進事業などを円滑に進めます。
- 子どもを守るネットワークの連携強化に取り組みます。

【障害者福祉】

- 障害のある人が自立した生活を送れるよう、自立支援給付事業など効果的な事業の推進に努めます。
- 権利擁護を必要とする人に、一体的・総合的な支援を行い、高齢者支援との連携による複合的な課題の解決に努めます。

【道路・交通】

- 生活道路の整備進捗を図り、笠松末広線の一部拡幅など安全確保をはじめとした維持管理に努めます。
- 「長寿命化修繕計画」に基づき、主要橋りょうの順次改善に取り組みます。
- コミュニティバスは、乗り降りのしやすいノンステップバスを運行し、利用率の向上をめざします。

【公園・緑地】

- 緑環境の保全と公園施設の適切な維持管理に努めます。
- 公園遊具の老朽化に伴う整備を行います。

【上下水道】

- 安全な水の安定した供給に努め、老朽管を計画的に更新し、震災等の災害に強い水道施設の構築をめざします。また、配水幹線のバックアップ機能の強化を図ります。
- 「水道水質検査計画」に基づき、適正な検査を実施し、ホームページなどで検査結果を公表するなど、安心して飲める水の供給に努め、災害用備蓄水として「泉佐野のおいしい水」を広めます。



- 経費の縮減を図り、債権管理の徹底と滞納整理の強化など収入確保に努めます。
- 市内の浸水区域の解消を図るため、雨水整備を重点的に実施します。
- 下水道普及率の向上を図るため、汚水整備を着実に進めます。

●障害者施策全般の基本的な方針や方向性を示す「第3次障害者計画」と障害福祉サービスなどの提供体制の確保に関する「第4期障害福祉計画」の策定に取り組みます。

【健康・医療】

- 妊婦健診の公費負担をさらに拡充し、健康管理の向上を図ります。
- 健康教室、健康相談など生活習慣病予防を推進させ、「健康マイレージ制度」をさらに充実させます。
- 「泉佐野市食育推進計画」に基づく食育の推進と、第2次版健康増進計画の策定に取り組み、「健康都市宣言」することをめざします。
- 疾病予防のため、予防接種率の向上に努めます。
- 疾病の早期発見のため、各種がん検診の啓発に努めます。
- 自殺予防のための対策に取り組みます。
- りんくう総合医療センターが地域の中核病院として公的医療を提供できるよう支援します。
- 泉州南部初期急病センターを開設し、初期医療体制の充実を図り、一次～三次救急相互のトータル的な救急医療の充実をめざします。

【社会保険等】

- 「第6期介護保険事業計画及び高齢者保健福祉計画」の策定に取り組みます。
- 介護予防教室や講演会などの介護予防事業に取り組みます。
- 国民健康保険事業は、国民皆保険の中核として、被保険者資格の適正な管理、保険料の適切な設定や徴収率の向上、医療費適正化などに努めます。
- 特定健康診査の受診率向上と特定保健指導の利用率向上に取り組み、被保険者の健康の保持と増進を図ります。
- 生活保護では就労・自立支援を推進し、不正受給の防止など制度の適正な運営に努めます。
- 3市3町による広域連携のメリットを活かしながら、福祉サービスの向上に取り組みます。



心地よく、くつろぎを感じるまちづくり

●「下水道事業経営健全化計画」に基づき、確実な健全経営に努めます。

【住宅】

- 市営住宅は、建替や改善事業により、良質なストックの形成に努め、適切な維持管理を行います。
- 住宅家賃は、収納率の向上に向け、法的手段を含め、適正な滞納対策に努めます。
- 新耐震基準以前の民間木造住宅の耐震診断・設計・改修に対する助成を行います。



【市街地整備】

- 東佐野駅前地区は、駅前広場の機能を形成するための整備を進め、駅前にふさわしい土地利用の誘導を図ります。
- 熊取駅西地区は、駅前にふさわしい良好な市街地の形成を熊取町と協調しながら進めます。

【景観】

- 景観行政団体として、さらに都市景観の視点に立ったまちづくりに取り組みます。
- 国の重要文化的景観に選定された「日根荘大木の農村景観」を通じて、地域の活性化につながる取組を地域とともに検討します。



5月18日(日)は市議会議員選挙の投票日です

問合先 選挙管理委員会事務局

任期満了(5月23日)に伴い、泉佐野市議会議員一般選挙が執行されます。

告示日 5月11日(日)

投票日時 5月18日(日) 午前7時～午後8時

投票所 市内35ヵ所 ※(表1)投票区の区域および投票所一覧を参照

開票 5月18日 午後9時～ バイキング左近体育館(市民総合体育館)大体育室



(表1) 投票区の区域および投票所

投票所の地図は、投票所入場整理券に記載しています。
わからないときは問い合わせてください。

投票区	投票所	区 域
1	新家町会館	新家町、南長坂町、見出住宅
2	北部市民交流センター本館	鶴原東町、下瓦屋南町
3	鶴原町会館	鶴原町、鶴原中央住宅
4	下瓦屋長生会館	下瓦屋町、住吉町
5	中庄町内会館	中庄町
6	湊町会館	湊町
7	旭町会館	旭町
8	新町長生会館	新町、新浜町
9	春日町会館	春日町、大宮町
10	市場町会館	市場町(市場東・市場西・市場南)、中町
11	第二小学校体育館	高松東町、高松西町、高松南町、高松北町
12	第一小学校体育館	元町、野出町、西本町
13	大西町会館	若宮町、大西町
14	佐野中学校体育館	松原町、羽倉崎町、りんくう往来南、りんくう往来北、泉州空港北
15	日根野小学校体育館	日根野(東上・久ノ木・中筋・西出・野口・西上・新道出)
16	野々地蔵老人クラブ常設集会所	日根野(野々地蔵)、俵屋
17	長滝町会館	長滝(東の番・西の番・中の番)、長滝第一住宅
18	長滝住宅集会所	長滝住宅
19	上町長生会館	上町
20	上之郷小学校多目的室	上之郷(母山・機場・女形・上村・中村・下村・郷田)
21	安松町内会館	安松町
22	南中岡本町会館	岡本町
23	樫井東町会館	樫井東町
24	南部市民交流センター本館	樫井西町
25	土丸町会館	土丸
26	大木小学校 会議室(1)	大木
27	羽倉崎住宅中央集会所(※1)	東羽倉崎町、新安松町、羽倉崎上町
28	佐野台保育所遊戯室	佐野台町、東佐野台町、西佐野台町、南泉ヶ丘町
29	貝田町会館	貝田町、鶴原北住宅
30	上瓦屋長生会館	上瓦屋町
31	本町長生会館	本町、栄町
32	葵町会館	葵町、幸町
33	泉ヶ丘町会館(※2)	泉ヶ丘町、新泉ヶ丘町
34	笠松町会館(※2)	笠松町
35	新池中学校被服室(※3)	泉陽ヶ丘、松風台

※1…羽倉崎上町にお住まいの人は、投票区が第27投票区(羽倉崎住宅中央集会所)に変更となっています。

※2…昨年7月21日執行の参議院議員通常選挙より泉ヶ丘町、新泉ヶ丘町にお住まいの人は第33投票区(泉ヶ丘町会館)に、笠松町にお住まいの人は第34投票区(笠松町会館)に変更となっています。

※3…泉陽ヶ丘・松風台にお住まいの人は第35投票区(新池中学校被服室)に変更となっています。

■投票できる人

平成6年5月19日以前に生まれ、平成26年2月10日までに本市に転入届をし、引き続き住民基本台帳に記録されている人
市内転居者の投票場所

届出の日	投票場所
平成26年4月24日以前	新住所
平成26年4月25日以後	前住所

■投票所入場整理券

投票所への入場整理券は、5月12日(月)頃に、世帯ごとに封書で送付します。
封書には、世帯全員分を同封

しています。もし、届かなかったり、紛失した場合でも選挙人名簿に登録されていれば投票できますので、投票所受付へ申し出てください。ただし、入場整理券が届いても、投票当日に選挙権のない人は、投票できません。

また、入場整理券を本人以外の方が使用すると罰せられますので、注意してください。投票所では本人確認のために「住所」「氏名」「生年月日」などをお尋ねすることがありますので、ご了承ください。

■期日前投票および不在者投票

投票日時 5月12日(月)～17日(土)
午前8時30分～午後8時
(不在者投票施設に指定されている施設・病院などで行う場合は、午後5時まで)

【期日前投票】

投票日当日に、仕事、用事、旅行など(期日前投票事由に該当する場合)で投票所に行けない人は、あらかじめ期日前投票ができますので、期日前投票所(市役所3階301会議室)へ投票所入場整理券(裏面の「期日前投票宣誓書」)に必要事項の

記入が必要)を持参し、提出してください。(未着の場合は持参しなくても可) 印鑑は不要です。

※期日前投票を行うとする日にまだ選挙権を有しない人(例えば、投票日当日には20歳を迎えるが、期日前投票しようとする日にはまだ20歳に到達していない人)は、期日前投票をすることができません。これらの人は、例外的に従来の不在者投票制度で投票することになります。詳しくは問い合わせてください。

【不在者投票】

●指定施設などの不在者投票

不在者投票施設に指定されている病院や老人ホームなどに入院または入所している人で、投票日当日に投票所へ行けない人は、その施設などで投票することができます。各施設の事務所などに、投票したい旨を申し出て下さい。

●滞在地における不在者投票

出張や旅行などで遠隔地に滞在しているため、投票日当日に本市で投票できない人は、本市の選挙管理委員会から投票用紙の交付を受け、最寄りの市区町村選挙管理委員会へ投票ができます。

①最寄りの選挙管理委員会へ「宣誓書・請求書」をもらう
※本市選挙管理委員会のホームページ（<http://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/senkyo/>）からもダウンロードできます。

②必要事項を記入して本市選挙管理委員会へ送付する

③投票用紙などが届く

④最寄りの市区町村選挙管理委員会へ投票する

※選挙管理委員会以外の場所では投票できません。また、郵送

などに日数がかかるため、早めに手続きして下さい。

●郵便等による不在者投票（郵便等投票）

身体障害などにより投票所に行けない人が郵便などで投票できる制度です。身体障害者手帳または戦傷病者手帳の交付を受けている人で重度の障害のある人、介護保険で要介護状態区分が要介護5の人は、「郵便等投票」ができます。（表2参照）

（表2）郵便等による不在者投票ができる人

障害などの区分	障害などの程度	
身体障害者手帳	両下肢、体幹、移動機能	1級または2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸	1級または3級
	免疫、肝臓	1級～3級
戦傷病者手帳	両下肢、体幹	特別項症～第2項症
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓	特別項症～第3項症
介護保険の被保険者証	要介護状態区分	要介護5

投票するには、あらかじめ「郵便等投票証明書」の交付が必要ですので、選挙管理委員会に申請して下さい。すでに交付を受けている人でも、有効期限が過ぎている場合は早めに更新手続きをしてください。（投票用紙の請求期限は、投票日の4日前までです。）

また、郵便等投票ができる人で、自ら投票用紙に記載することができない人（身体障害者手帳または戦傷病者手帳の上肢または視覚障害の程度が重度）は、代理記載による投票もできます。（表3参照）

（表3）郵便等で代理記載による投票ができる人

障害などの区分	障害などの程度（上肢または視覚）
身体障害者手帳	1級
戦傷病者手帳	特別項症、第2項症

■選挙公報の発行

選挙公報には、各候補者の政治信条などが簡単にまとめられています。候補者を選ぶときに活用して下さい。投票日の前々日までに届いていない場合は、選挙管理委員会へ連絡して下さい。

■障害のある人のための制度

「カセットテープ版・点字版」選挙のお知らせを送付

視覚障害者を対象に、選挙公報や投票方法などを朗読したカセットテープ版「選挙のお知らせ」または、点字版「選挙のお知らせ」を郵送しています。どちらかを選んで、選挙管理委員会（☎463・1212）へ申込をしてください。なお、過去の選挙で、すでに申し込んでいる人は、新たに申込の必要はありません。

【手話通訳者の派遣】

投票日当日、聴覚または言語障害などにより言葉によるコミュニケーションが困難な人に、手話通訳者を派遣します。希望者は投票日の1週間前までに選挙管理委員会へFAX（Fax 463・1669）または直接申込をしてください。期限を過ぎて申し込んだ場合は、派遣できないこともありますので、ご了承ください。

【係員がお手伝い】

投票所は既存の施設を使用するため、バリアフリーになっていない施設もあります。スロープを設置するなど改善できる施設については順次改善を行っています。また改善ができていない投票所については、係員が

お手伝いしますので、投票所の受付へ申し出て下さい。

【点字投票】

視覚障害者は点字投票ができます。点字器や点字の候補者名簿などは投票所にあります。

【代理投票】

身体に障害などがある、または文字の読み書きができないため、自ら投票用紙に記載することができない人には、補助者が代理で投票用紙に記載する代理投票の制度があります。代理投票を希望する人は、投票管理者にその旨を申し出ると、係員の中から2人の補助者が選任され、1人が選挙人の指示する候補者名を書き、もう1人が立ち会います。なお、だれに投票したのかという秘密は厳守されます。

投・開票速報

投・開票速報は、選挙管理委員会事務局のホームページ（<http://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/senkyo/>）でお知らせする予定です。

また、開票速報はバイキング左近体育館2階入口に掲示します。

いずみさの 教 育

NOW
なう

問合先
学校教育課

グローバル人材を育成する「国際交流事業」

グローバル社会を生きる子どもたちのために、本市ではさまざまな取組を計画しています。

これまでの「青少年海外研修」や「泉州国際市民マラソンのランナー交流」の事業は継続しつつ、義務教育の期間の子どもたちにも「国際交流」の機会を設け、海外を身近に感じ、視野を広げるきっかけを提供したいと考えています。

中学1・2年生を対象に、夏季休業期間を利用して「モンゴルとの友好交流」を4泊5日で実施します。遊牧民の生活やゲルでの宿泊など、異文化に出会うことで自分の生活や生き方を振り返る機会になると考えられます。

また、小学5年生を対象に、「オーストラリアのサンシャインコースト市の子どもたちとの絵画交流」をします。この交流を通じて、自分たちの住む泉佐野市を再認識することもできると期待しています。



▲昨年度の青少年海外研修

※今年度の募集については、裏表紙をご覧ください。

サンシャインコースト市で本市の絵画作品が選考されます。最優秀賞に選ばれた人の「副賞」として、親子2人にオーストラリア7泊8日の旅行が獲得できます。

これから、国際感覚を養い、泉佐野市の子どもたちが海外とつながっていく取組を展開したいと考えています。

また、国や大阪府では「英語教育推進事業」を提示しています。本市では、府の事業に参加し、日常生活で使えるための英語学習を推進していきます。



学校園紹介



■心豊かな人間育成をめざして ～佐野中学校～

関西国際空港の玄関口にある本校は、今年度で開校39年目を迎えました。泉南地区でも2番目に大きな学校であり、現在900名近い生徒が在籍しています。多くの生徒がグラウンドいっぱいに広がって行われる体育大会での集団演技は、ダイナミックであるとともに、生徒の自主的な創意工夫を凝らした素晴らしい演技となっています。



また、各クラスが競い合い、素晴らしい歌声を披露する合唱コンクールなども本校の伝統となっています。

さらに、文武両道を目指しており、文化系・体育会系ともクラブ活動が盛んで、生徒たちは一生懸命それぞれのクラブに打ち込んでいます。どの生徒たちも、練習は厳しくても、自分の選んだ好きなクラブ活動の時間を、切磋琢磨しながら有意義に過ごしています。



また、学力向上に向け、授業改善にも取り組んでおり、【人権尊重の精神に満ちた心豊かな人間育成】をめざして、「集団づくり」と「授業づくり」を柱にしています。

地域のみなさまにも大変協力的に関わっていただいております。特に青少年指導員の方々には朝の挨拶運動をはじめ、校区パトロール、年間3回の環境浄化活動などを行っていただいています。とりわけ、環境浄化活動では、生徒の有志と、PTAの方々も参加し、環境を整えることから佐野中学校を日本一の学校にということで支えていただいております。

■子どもは地域の宝 地域とともに学びあう ～日新小学校～

本校では、『一人ひとりを生かす教育』を推進し、個性の伸長に努め基礎学力の充実を図る。』を教育目標とし、①確かな学力の育成②豊かな心の育成③健やかな体の育成④安全な学校生活の推進⑤開かれた学校と教育コミュニティの5点を目指して取組をすすめています。今回は、特色ある教育活動について紹介します。

【福祉ボランティア活動について】

●友愛訪問（6年）

毎月第4週の土曜日に福祉委員さんと一緒に誕生月の独居老人のおうちを訪問します。長生きを願いながら、お祝いのプレゼントをお渡しします。訪問する前に福祉委員さんから実際の訪問を想定し、訪問の仕方を教えてもらいます。



●ユニセフバザー（6年）

3学期の授業参観にユニセフバザーを行い、その売り上げをユニセフに募金します。品物は、全校児童のうちの提供品です。

【体験活動について】

●田植え・収穫・野菜作り（5年）

地域の人の協力で田植え体験・収穫の稲刈り・3年生は野菜作りを行っています。取れたお米や野菜を家に持って帰ります。

●花いっぱい運動（全校児童）

3千株の花のプラグ苗を岸和田土木事務所からいただき、全校児童と保護者・教師でポットに植え替えます。11月末まで、水やりなどをして育てます。大きく育った



苗の700株は、4年生が湊・中庄・上瓦屋・泉陽ヶ丘の各町に分かれて行き、地域の人と一緒に花壇に植えます。児童全員に3株ずつ家に持って帰り、残りの株は、学校の花壇に植えます。

地域の和イ輪イ通信 ～町会・自治会活動紹介～

問合先 市民協働課

安松町会 「備えあれば憂いなし」

私たちの住む泉州は、温暖で災害のない、住みよい地域です。大きな災害も長い期間なく、昭和25年のジェーン台風以来、大災害は起こっていません。

ジェーン台風当時、私たち安松町住民は近くの八幡神社に避難したことを覚えています。

我が町安松町では、今後30年以内の発生確率が非常に高いといわれている南海トラフ地震などの災害に備え、自主防災組織が結成され、平成26年2月16日(日)、第一回の防災訓練が行われました。

午前9時、南中消防団のサイレンを合図に訓練は始まりました。

約80人の町民が危険箇所などを探索しながら、南池公園まで歩きました。きびきびと統率のとれた消防団の放水訓練には、皆、感動を覚えました。

消防署による消火訓練では、熱心に取り組む町民の姿を見ました。婦人会は町内会館倉庫の片隅に片づけられた古いガスコンロや鍋を引っ張り出し、炊出し訓練をしました。豚汁の味は最高でした！

また、スマートフォンによる避難所誘導システム「みたちょ」の実演も行われるなど、まさに本番さながらの訓練が行われました。

これらの訓練の成功により、安松町会の結束が益々高まったように感じます。「備えあれば憂いなし」を合言葉に、今後も訓練を継続させ、防災意識を高めていこうと町民一同、心に誓いました。



りんくう花火実行委員会

～ ENJOY!りんくうを開催する市民有志の団体です～

●りんくう花火実行委員会とは？

「りんくう花火」(イベント総称「ENJOY!りんくう」)を開催するために2010年10月に8人の市民有志で立ち上げた団体で、現在は20～30歳代を中心に約20人の実行委員で構成されています。設立後2年かけて、一昨年9月に第1回を開催し、つづけて昨年8月には第2回の開催の準備を当日の夕方まで行いましたが、悪天候のため中止となりました。現在は、今年8月末の第3回の開催を目指して活動中です。

●ENJOY!りんくうとは？

りんくう花火を中心としたイベントです。花火は音楽とともに打ちあがる音楽花火で、「子どもに夢を」の理念のもと、お子さんに喜んでいただけるような選曲をしています。打ち上げ発数は約1000発とまだまだ小規模ですが、第1回の開催において好評をいただくことができました。今年は昨年中止となった影絵とのコラボレーション(史上初)をしたいと考えています。

当日は花火の他にも、市民のみなさんの夢を紹介する夢アピール、露店が並ぶ泉州うまいもんくだおれフェスタ、地元で頑張る人たちのPRの場としてのええもんフェスタ、子どもさんに楽しんでいただくための子ども向けブースなどを予定しています。

●私たちの夢

ボランティア中心の活動で大変ですが、一つ一つ積み上げていき、2020年の東京オリンピック開催時に、“りんくう花火も見ていこか”と海外の人に思ってもらえる花火に育て、泉佐野や泉州に貢献したいと考えています。何より、私たちが活動することで、街をどんどん元気にしたい！という夢を持って頑張っています。

●連絡先 e-mail rinkuhanabi@gmail.com ☎080-3851-8722

※詳しくはホームページ(<http://enjoyrinku.com/>「りんくう花火」でも検索できます)をご覧ください。

協力者 随時募集

毎月第1
日曜日午前
9時～10時のマールビーチの
ゴミ拾い(クリーン!りんくう)
も元気に開催中です。
ぜひ参加してください！



問合先 市民協働課

市民公益活動団体紹介

5月のTOPICS

お知らせ

バーベキュー施設

「海鮮市場」がオープン！

5月初旬（予定）に青空市場（泉佐野港前）横にバーベキュー施設の「海鮮市場」がオープンします。

青空のもと、海を眺めながら隣接する青空市場で新鮮な食材を調達し、家族や友人と楽しいひと時をお過ごしください。

※天候により、休業させていた場合がございます。詳しくは問い合わせてください。

問合先 青空市場事務所（☎469・2340 水曜日を除く午前10時30分～午後4時30分）

愛の献血

400ml献血限定です。

日時 5月4日（祝）

午前10時～午後4時30分

場所

シヨップパースモール泉佐野

問合先 障害福祉総務課

なくそう！天ぷら油火災

～天ぷら油火災が

相次いで発生しています～

泉州南広域消防本部管内では、今年に入ってから天ぷら油火災が多発しています。

原因はいずれも天ぷら鍋を火のついたコンロに置き、その場を離れたことによるものです。

このような事案は、毎年といつていいほど発生し、その場を離れた理由は、「油が温まるまでに○○○をしようと思って」がほとんどです。

油の量100cc以下の場合、約3分40秒で燃え上がります。この少しの時間で「○○をついでにしよう」と考えると、大切な自宅や財産、さらには家族のいのちを失うことになります。火をつけたまま決してその場を離れないようにお願いします。

～天ぷら油火災を

防止する3か条～

- ①絶対にその場を離れない。どうしても離れなければならぬときは火を消すか電源を切りましょう。
- ②調理器具は、取扱説明書をしっかりと読んで正しく使いましょう。
- ③天ぷら油過熱発火防止装置など安全装置が付いている器具を使いましょう。

取り付けましたか？

住宅用火災警報器

あなたのお宅に住宅用火災警報器が設置されていますか？

住宅用火災警報器は火災を早く見つけ、知らせることにより大切な家族のいのちを守る設備です。

まだ設置されていない場合は、早急に設置してください。

問合先

泉州南広域消防本部 予防課

☎469・0886

Fax 460・2119



「こども園」の説明会を実施します

問合先 子育て支援課

今年4月から「さくらこども園」が開園しました。来年度から開園する北部と南部のこども園の説明会を次のとおり開催しますので、ご参加ください。

日時 ●6月6日（金）午後6時～7時30分
●6月7日（土）午前10時～11時30分
●6月7日（土）午後1時～2時30分

場所 市役所5階

※一時保育を希望される場合は、6月4日（水）午後5時までに子育て支援課へ申し込んでください。

動物適正飼養条例が

施行されました

市内で飼養される愛玩動物（ペット）を対象に、「ペットに対する飼主としての意識の向上」と「ペットが及ぼす周辺環境悪化の防止」を目的として、泉佐野市動物適正飼養条例が施行されました。

条例では、動物の飼養や保管に関して飼養者に守っていただきたい事項、守っていただけない飼養者に対する警告、氏名の公表、大阪府への報告などについて定めています。

ペットの飼養に関する質問や近所で困っていることがありましたら、大阪府とも連携しながら対応していきますので、相談してください。

問合先 環境衛生課

耐震診断・耐震設計・耐震改修工事費用の一部補助

補助には条件があります。また、補助は予算の範囲内となりますので、実施前に必ず問い合わせてください。

※増築・リフォーム・設備機器の取換工事や、実施後の申請は対象となりません。

申請・問合先 都市計画課

【耐震診断補助】

対象 昭和56年5月31日以前に建築された現に居住する木造住宅（長屋、併用住宅、共同住宅含む）で、耐震診断技術者が行う耐震診断

補助金額

耐震診断費用の10分の9の額で、1㎡あたり1千円かつ、1戸あたり4万5千円が上限

【耐震設計補助】

対象 昭和56年5月31日以前に建築確認を受け建築された現に居住する木造住宅（長屋、併用住宅、共同住宅含む）で、診断の結果、耐震性が不足しているとされた住宅の耐震設計

補助金額

耐震設計費用の10分の7の額で、1戸あたり10万円が上限

【耐震改修補助】

対象 昭和56年5月31日以前に建築確認を受け建築された現に居住する木造住宅（長屋、併用住宅、共同住宅含む）で、診断の結果、耐震性が不足している住宅を耐震設計後に耐震性を確保するために実施する改修工事

補助金額

1戸あたり40万円が上限（低所得世帯は上限60万円）



5月は「宅地防災月間」

造成中の急斜面、無理な積み方をした石垣、風化の著しい崖面などは、長雨、大雨などにより思わぬ災害を引き起こすことがあります。宅地災害は、いつたんに起こると家屋や家財、ときには尊い人命にかかわることにもなりかねません。



大雨が予想される梅雨期の前に、宅地造成工事などによって起こる崖崩れや土砂の流出による災害発生を未然に防ぎ、宅地災害をなくするため、府や市、消防署や警察署、関係機関などが協力し宅地防災事業を実施します。

●**防災パトロール**
パトロール隊が、宅地造成地や土砂採取地などの安全性などを点検・指導します。

●**宅地防災技術研修会**
宅地造成事業者や設計者などを対象に宅地防災に関する技術研修会を5月下旬に開催します。詳しくは府建築指導室ホームページやチラシをご覧ください。

【家庭でも宅地災害を未然に防ぐ
点検をお願いします】
自宅の周辺を点検し、必要な

ときは早急に適切な処置をしましょう。

●石垣、擁壁に亀裂などが入っていないか。水がしみ出していないか

●石垣、擁壁などの水抜き穴がらうまぐ水が流れ出ているか

●地盤が沈下していないか

●排水用の溝に泥などがつまっていないか

※詳しくは府 建築指導室発行の「石積み・ブロック積みよう壁の自己診断マニュアル」をご覧ください。マニュアルは府建築指導室ホームページでもご覧いただけます。

●**チラシ配布・相談・問合先**

●市都市計画課

●府審査指導課

(☎06・6210・9720)

5月は「水防月間」

大雨のときに自分を守るため一番重要なことは、気象情報の入手です。テレビやラジオ、インターネットなどで発表される気象情報を注意して確認する習慣を身につけましょう。また、家庭では、いざというときに備え、日ごろから避難場所・避難経路・持ち出し品を確認しておきましょう。

「ゲリラ豪雨への
備えにも役立つ」

おおさか防災ネット・
防災情報メールを

ご利用ください

携帯電話で防災情報を入手できます。 ※利用無料（メール受信などの通信料は必要です）

問合先 府河川室

(☎06・6944・7592)

●**防災情報メール**

登録すれば防災情報メールが送信されます。

登録 QRコードを読み取るか、「touno

san@osaka-housei.net」に空メールを送信してください。

●**川の防災情報（携帯版）**

雨雲の動きや全国の川の水位などの情報が入手できます。

アクセス方法

QRコードを読み取るか、「http://river

argo.jp」にアクセスしてください。

●**大阪府河川情報（携帯版）**

身近な河川の水位や雨量の情報が入手できます。

アクセス方法

QRコードを読み取るか、「http://www

w.osaka-kasen-portal.net/

subou/mobile」にアクセスしてください。

愛玩鳥を

飼育しているみなさんへ

高病原性鳥インフルエンザが発生した場合は、養鶏だけでなく愛玩鳥も家畜伝染予防法に基づく防疫措置の対象となります。

迅速な初動防疫を行うために愛玩鳥の飼育状況を把握しておく必要がありますので、次の対象となる鳥を飼育している人は電話、eメール、FAXで

報告をしてください。

対象となる鳥 ニワトリ、アヒル、アイガモ、ウズラ、七面鳥、キジ、ダチョウ、ホロホロ鳥、その他の鳥（野外で多数飼育し、野鳥と接する機会がある場合）

報告内容 飼育者の住所、氏名、電話番号、鳥の種類、羽数

報告・問合先

農林水産課

(e-mail hous

u@city.izumi

sano.izumi)



かんくうNEWS

問合先 新関西国際空港(株) 広報グループ (☎455-2201)
ホームページ <http://www.kansai-airport.or.jp/>

■関西国際空港のフライトがますます充実！

関西国際空港からのフライトがぞくぞく増便し、ますます便利になります。まず、上海吉祥航空(HO)では、4月15日(火)より、関西＝上海線を週7便で新規就航しました。また、中国東方航空(MU)は、関西＝上海線を週7便からさらに増便拡充します。これにより、関西＝上海線はビジネス、観光にますます便利になります！



■地元のええもん市スペシャル in Sky View

地元農家直送の新鮮で安全安心なこだわり野菜など、泉州の本当に良いものを集めた物産市「地元のええもん市スペシャル」を開催いたします。こだわり野菜を使用したレシピ講座（要事前予約）も実施いたしますので、ぜひ関空展望ホール「Sky View」にお越しください。

日時 5月5日(祝)

場所・問合先 関空展望ホール「Sky View」
(☎455-2082 午前8時～午後10時)

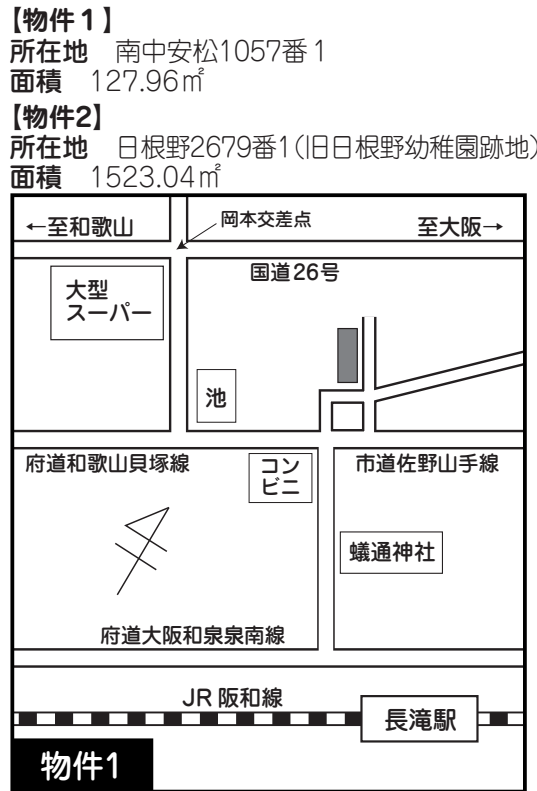
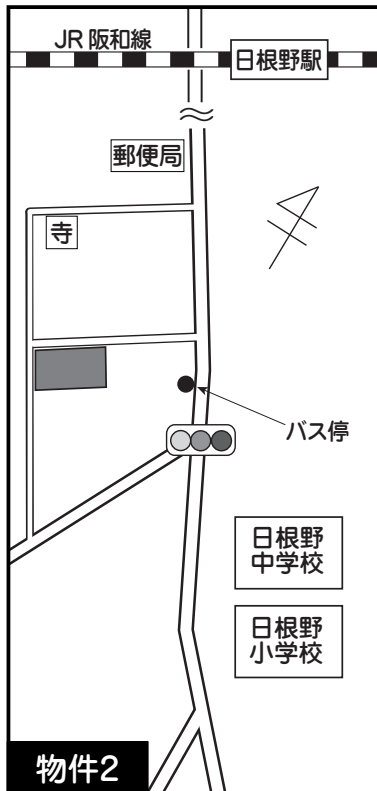
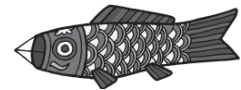
一般競争入札による 条件付き市有地売却

市では、次の市有地を条件付きで売却します。入札に参加するには、事前に入札参加申込書に必要書類を添えて総務課まで申し込んでください。

※詳しくは総務課で配付する募集要領をご覧ください。募集要

領は市ホームページ（<http://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/somu/somu/>）からダウンロードもできます。

申込・問合先 6月2日（月）～6日（金）（土・日曜日、祝日除く）に総務課へ



家庭用燃料電池 コージェネレーションシステム （エネファーム）設置補助

市では、温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止に寄与するため、市内の住宅に家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）を新たに設置し使用する市民に、設置費用の一部を補助します。

対象システム 未使用品で、一般社団法人 燃料電池普及促進協会（FCA）が指定したものであること。

対象者 対象システム設置場所に住民登録し、次のすべての要件を満たす市内在住者

- 国が実施するエネファーム導入に係る補助金の交付決定を受けた
- 自ら居住する住宅に対象システムを設置するか対象システム付き住宅を購入した
- 平成26年3月1日から平成27年2月末日までに対象システムを設置し、引渡しを受けた
- 世帯全員が市税を滞納していない
- 補助金の交付を本人または同一世帯の人が受けていない

補助金額 5万円（定額）

補助予定件数 100件以内

申込・問合先 6月16日（月）～来年3月16日（月）に所定の申請書に必要事項を記入し、直接環境衛生課へ（郵送不可）

※申請書類は環境衛生課窓口にて受け取るか市ホームページ（環境衛生課）からダウンロードしてください。また、添付書類など詳しくは問い合わせてください。



転入し親世帯と同居または近居する世帯に 転入費用などを一部助成します

子どもを安心して産み育てられ、また、高齢者などが安心して暮らせる健康で幸せな住環境を創るために、市内における三世帯同居などの促進を図る「三世帯同居等支援事業」がスタートします。

本市に転入し、市内に居住している65歳以上の親世帯と同居または近居（*）する子世帯（中学生以下の孫と要同居）に対し、転入費用などを一部助成します。

（*）近居…直線距離で概ね1.2km以内

対象 子育てや高齢者への必要な支援を相互に協力して行うことができる、次の要件にあった世帯。

- 親世帯…1年以上市内で在宅生活している65歳以上の人のみの世帯で、市税・介護保険料の滞納がない
- 子（転入）世帯…平成26年4月1日以降に本市に転入し、3年以上継続して親世帯と同居または近居する世帯（市町村税の滞納がなく、生活保護などを受けていない）で、転入世帯の世帯主または配偶者が扶養している中学生以下の子どもが同居している

※その他要件がありますので、詳しくは問い合わせてください。

助成額 次の①か②のいずれかと③の合計額の2分の1と助成限度額10万円を比較して低い額。ただし、交付決定額が予算額に達した時点で受付を終了します。

- ①住宅の新築・増築および購入に要する費用
- ②賃貸借契約に要する費用（敷金・礼金・権利金・仲介手数料）
- ③転入に係る引越し運送費などの費用

申込・問合先 転入した日から3ヵ月以内に所定の申請書を高齢介護課へ提出してください。



新たな地域福祉活動が始まります！

～あなたも市民後見人として活動しませんか～

問合せ 高齢介護課

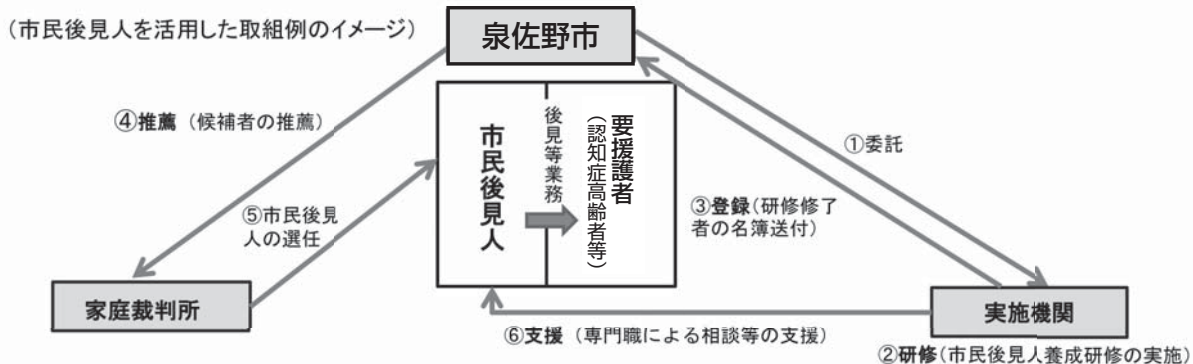
成年後見制度は、認知症、知的障害、精神障害などの影響から、自らの福祉サービス利用契約や財産管理を行うことが困難な人を、消費者被害などで生活上に不利益を受けることがないように、また、本人らしい生活をサポートするための公的な制度です。

これまでの成年後見人は、親族、弁護士などの専門職がその職責を担ってきましたが、新たに市民後見人が加わり、権利擁護を推進することになりました。

市民後見人は、専門後見人には期待できない「市民という専門性」を発揮しながら寄り添い、地域住民同士の支えあいによる報酬を前提としない新たな地域福祉活動です。

現在活躍中の市民後見人から、「社会への恩返しのつもりで活動したい。」「このやりがいを少しでも多くの人に知ってもらい、広がってほしい。」との声があがっています。

本市においても、市民後見人となって活動することを希望する人の推薦を行っていくため、養成講座を実施します。市民後見人養成には、定められた講座カリキュラムの受講が必要です。スケジュールなど詳しくは広報いずみさの6月号で案内しますので確認してください。



6月より開始！各種証明書のコンビニ交付サービス

ーその3ー

問合せ 市民課

コンビニ交付サービスには

住基カードとサービス利用申請が必要です。

6月2日から開始予定のコンビニ交付サービスを利用するためには、住民基本台帳カード（住基カード）と住基カードサービス利用申請書の提出が必要です。

現在、住基カードを持っている場合も、サービス利用申請をしないとコンビニ交付サービスが利用できませんので、市民課窓口で所定の手続きをお願いします。

●住基カードを持っていない人については、住基カードの交付申請とコンビニ交付サービス利用申請を同時にすることができます。

●コンビニ交付サービス開始に伴い、6月2日から来年3月31日までの間に申請された場合に限り、住基カードの交付（再交付）手数料が、無料になります。

●現在設置している証明書自動交付機用の暗証番号登録済みの印鑑登録証（青色の磁気カード）では、コンビニ交付サービスは利用できず、また、コンビニ交付用の暗証番号登録済みの住基カードでは、証明書自動交付機は利用できませんのでご注意ください。



住基カードサービス利用申請受付の開始予定について

コンビニ交付サービス利用に必要な住基カードサービス利用申請の受付を5月中旬から開始する予定です。申請書は、市民課窓口備付けのものか、ホームページからダウンロードして印刷したものが利用できます。申請に必要なものは、次のとおりです。

①住基カード（有効期限内のもの。住基カード交付申請と同時申請の場合は不要）

②官公署発行の顔写真入りの本人確認書類（有効期限内のもの。ただし、住基カードが顔写真入りの場合は不要。）

③【代理人の場合】代理人の本人確認書類、委任状、代理人の印鑑（申請書に押印する認印）

※代理人による申請の場合や、本人による申請の場合であっても上記②の要件を満たす本人確認書類でない場合は、暗証番号の即時登録ができません。申請者本人の住所地に照会回答書を郵送しますので、必ず申請者本人が回答書を持参して、上記①②の書類を併せて市民課窓口提出していただくことになります。

また、住基カードの交付については、これまでどおり即日交付の対応はできませんので、住基カード交付申請とコンビニ交付サービス利用申請を同時にされる人についても、申請者本人の住所地に照会回答書を郵送し、申請者本人が回答に来ていただくこととなります。

税

問合先 税務課

納税通知書を送付しました

4月末に納税通知書「固定資産税・都市計画税（土地・家屋）固定資産税（償却資産）、軽自動車税」を送付しました。

納期限までに金融機関（銀行・農協・郵便局など）、市役所などで納付してください。

また、30万円以下の固定資産税・軽自動車税・市市民税（普通徴収分）は、納付書に記載するコンビニエンスストアでも納付できます。

【口座振替での納付の場合】

通知書の税額が、指定口座に残っているか確認してください。（領収書は送付しませんので、通帳記帳などで確認してください。）

※新たに口座振替を希望する場合は、取扱期限までに税務課に申し込んでください。

固定資産税は2期以降の期別納付から、軽自動車税は来年度分から利用できます。

【固定資産税納税通知書】

固定資産税納税通知書（土地・家屋）には、面積、評価額、税

額などを記載した課税資産明細書も添付しています。

【軽自動車税納税通知書】

納税通知書に添付した「軽自動車税納税証明書（継続検査用）」は、検査受け時に使えますので、検査証と一緒に保存してください。口座振替の人には、振替終了後に証明書を送付します。

※納税証明書欄に「*」が入っているもの、金融機関などの領収印がないものは使用できませんので、市役所で納税証明書の交付を受けてください。

減免制度

【固定資産税】

収入が少ない高齢者などが所有する居住用資産（土地・家屋）のうち、一定の要件を満たすものに減免制度があります。詳しくは広報4月号をご覧ください。

申請期限 納期限の7日前（今年度第1期分は5月26日（月）まで）

必要なもの 平成26年度納税通知書、印鑑

【軽自動車税】

次の軽自動車などには減免制度があります。

- 身体などに障害を有する人が所有している
- 生計を同じくする人が所有し、

身体などに障害を有する人のために使用している

● 専ら身体障害者などの利用に供するための構造のもの

申請期限 5月26日（月）

よくある疑問に答えます

【固定資産税】

Q. 最近になって土地と建物を売ったが、今年の固定資産税は誰が払うのか？

A. 固定資産税は毎年1月1日（賦課期日）現在の所有者に対して課税されます。

したがって、原則として今年度分の納税通知書に記載されている納税義務者が、今年度分の全額について納税義務を負うこととなります。

Q. 今年の固定資産税が急に高くなったが、なぜ？

A. 昨年度と比べて税額が高くなるのは、様々な理由が考えられますが、よくある例は

- 家屋の新築後何年か経って、新築住宅の軽減措置の適用期間が切れた場合（軽減期間：一般住宅は新築後3年度分、中高層耐火住宅などは新築後5年度分）
- 前年中に新たに土地や家屋を取得した場合
- 土地の現況が変わった（農地を宅地にしたなど）場合

などが考えられます。

その他の要因による場合もありますので、不明な場合は税務課固定資産税係まで問い合わせてください。

【都市計画税】

Q. 固定資産税とあわせて納める都市計画税はどのような税ですか？

A. 都市計画税は、使いみちが特定されている税金で、街路や公園の整備、下水道の普及、駅前再開発など、市全体の都市環境を整備するために使われています。

各事業で周辺の都市環境が改善された人だけでなく、広く市内の市街化区域内に土地や家屋を所有している人に負担していただきます。

平成24年度都市計画税収入額

：14億390万円

市税は納期限内に

納めましょう

固定資産税（都市計画税・償却資産含む）の第1期と軽自動車税の納期限 6月2日（月）

● 延滞金

納期限までに納税しない場合は、本来納めるべき税額のほかに延滞金をあわせて納めていた

だくこととなります。

● さらに滞納が続くと

納期限までに納めた納税者との公平を保つため、また、大切な市税を確保するために、滞納している人の財産（不動産、預貯金、給料など）すべてを調査し、差し押さえることとなります。

市税の滞納は納税者に不利益になるだけでなく、滞納整理にかかる多大な費用も、本来は市民のための福祉・教育・土木事業などに使うべき税金から支出することになります。

市税を有効に使うためにも納期限内の納付にご協力ください。



大阪府からのお知らせ

～自動車税の納期限は 6月2日（月）です～

納税通知書に記載の金融機関、郵便局、コンビニエンスストア、クレジットカード（インターネットによる手続き）で納期限までに納めてください。

問合先

大阪府自動車税コールセンター

（☎0570・020156）

国民年金

こんなときは国民年金の届出を！

届出がないと、国民年金の納付や受給ができなくなることもありますので、忘れないようにしましょう。

- 20歳になったとき（厚生年金や共済組合などの加入者以外の人）
- 20歳から60歳の間で会社を退職したとき（厚生年金や共済年金の加入者でなくなったとき）
※扶養されていた配偶者も手続きが必要です。
- 扶養されていた配偶者が、一定の収入があるなどの理由で扶養されなくなったとき

問合先 国保年金課

年金機能強化法が

施行されました

法の施行により、年金制度が一部改正されます。主な改正内容は次のとおりです。

制度の詳しい内容については問合わせてください。

問合先 貝塚年金事務所（☎431・1122）

【主な改正内容】

- 子のある夫にも遺族基礎年金が支給されます

夫が亡くなった場合に、子のある妻または子に遺族基礎年金が支給されていましたが、改正後は子のある夫にも支給されます。

●未支給年金を受け取れる遺族の範囲が拡大されます

未支給年金（亡くなった方が受け取れるはずであった未払いの年金）を受け取れる遺族の範囲は、「配偶者、子、父母、孫、祖父母または兄弟姉妹」でしたが、改正後は「これら以外の三親等内の親族」（甥・姪、おじ・おば、子の配偶者など）まで拡大されます。

●国民年金の任意加入未納期間が受給資格期間に算入されます

国民年金の任意加入被保険者（サラリーマンの妻や海外在住者などで本人の申出により加入をしていた人）が保険料を納付しなかった期間については未納期間とされ、年金を受け取るために必要な期間に算入されませんでしたが、改正後はこの未納期間が受給資格期間に算入されます。

●繰下げ請求が遅れた場合でもさかのぼって年金を受け取れます

老齢年金の受給権を取得した日から5年を経過した日以降に繰下げの請求があったときは請求の翌月から増額された年金が支給されていましたが、改正後は請求が遅れたときでも、5年を経

過した日の属する月の翌月から増額された年金が支給されます。

●障害年金の額改定請求が1年を待たずに請求できるようになります

障害基礎年金または障害厚生年金を受けている人の障害の程度が増進した場合、その前の障害状態の確認などから1年の待機期間を経た後でなければ年金額の改定請求ができませんでしたが、改正後は省令に定められた障害の程度が増進したことが明らかである場合には1年を待たずに請求することができます。

●さかのぼって障害者特例による支給を受けられるようになります

老齢厚生年金の受給者が障害の状態（障害厚生年金1～3級に該当する程度）にある場合に適用される特例制度が改正され、すでに障害年金を受けている人が請求した場合に、定額部分の年金を受け取る時期が請求月の翌月ではなく、老齢厚生年金の受給権を取得したときまでさかのぼって支給されます。

●年金受給者が所在不明になった場合に届け出が必要となります

年金の受給者が所在不明となつて1ヵ月以上経過した場合、世帯員（住民票上の世帯が同一の人）はその旨を年金事務所へ

届出していただくことになりました。（生存の事実確認ができない場合は、年金の支払いが一時的に止まります。）

国民健康保険

問合先 国保年金課

国民健康保険加入のみなさんへ

特定健康診査を

受けましょう！

（健康マイレージ必須項目

10ポイント加算！）

特定健康診査を受診して自分の健康状態を知り、生活習慣病予防に役立てましょう。対象者に特定健康診査を無料で受診できる受診券を郵送します。（受診には医療機関への予約が必要）

※国民健康保険の資格を喪失した人、今年度中に人間ドックを受診した（受診予定含む）人は受診できません。また、受診券の紛失や届かない場合は、問い合わせてください。

期間 受診券が届いた日～来年3月31日

対象 40～74歳の本市国民健康保険加入者

持ち物 国民健康保険証、特定健康診査受診券、前年度の健診結果（受けた人のみ）

<広告>



いずみさの昔と今 第221回

「少し昔の道具展」

「農作業に使う道具―から③」

古い道具には、墨書があつたり、文字などが刻まれていることによつて、製造年や購入年などがわかるものがあります。このような道具を「紀年銘（きねんめい）民具」といいます。農具には、年号や製作地、製造者、使用者などの名前が記されていることがあります。特に脱穀に使用する農具には、それらの情報が記されていることが多いです。

今回展示を開催する上で、歴史館いずみさが所蔵する脱穀に関係する農具を丹念にみていくと、様々な農具に文字が記されていました。

千歯こきは、木の台（台木）にくし状になった鉄製の歯（穂と呼ばれます）をはめ込み、歯と歯の間に稲の束を差し込み、束を手前にひいて穂先から籾を落とす道具です。名前の由来としては、歯が多くあるから、千把扱（せんばあ）ことができるからなどの説があります。

千歯こきに文字が記されている場所としては、鉄製の歯の部分、台木などです。館蔵の千歯こきのうち、文字が記されているものは9点あり、うち3点は

上之郷の地名があるものでした。

1点めは、台木の側面に「細工人上之郷村鍛冶屋喜平」と墨書が記されており、上之郷村の鍛冶屋、喜平という人によつて製作されたことがわかります。2点めは、台木の側面に「細工人日根郡上之郷中村鍛冶屋新吾作」と墨書が記されており、歯の部分には「上ノ郷机場加治新作」「明治三十三年作」と銘が刻まれてあり、ここから歯は明治33（1900）年に机場の加治新という人によつて作られ、それ以外の製造は中村の鍛冶屋、新吾という人によつて作られたことがわかります。3点めも台木の側面に「製造人上之郷机場かじ新」と墨書が記されており、机場のかじ新という人によつて製造されたことがわかります。つまり、これらの千歯こきから、上之郷には千歯こきを製作する人が複数人いたことがわかります。

また、上之郷以外の地名が記されたものとして、これも台木に正面に「播州三木中尾特製」、側面に「製造元播州三木中尾徳次郎」と墨書が記され、

歯に「大正三年製」、「製造元播州三木中尾徳次郎」と銘が刻まれた千歯こきがあります。ここから、この千歯こきが、大正3（1914）年に現在の兵庫県三木市の中尾徳次郎という人によつて製造されたということがわかります。

三木市は古くから金物の町として知られていましたが、天正6（1578）年の羽柴秀吉の三木城攻めの後、戦災からの復興のために、周辺地域の多くの大工職人や鍛冶職人が移り住み、さらに金物の町として発展しました。江戸時代から行商なども行われていましたが、明治（大正）の交通網の発展により、それらの製品は全国へ普及していきました。

館蔵の大正3（1914）年に、三木で製造されたことがわかる千歯こきから、泉佐野において、他の地域でつくられた農具が入ってきていること、また三木でつくられた道具が全国へ普及していることがわかります。



▲千歯こき



▶千歯こきの銘文

企画展講演会

「少し昔の道具展」

「農作業に使う道具―」

企画展に関連して、機械化される前には、農業を行う家では当たり前のようにあつた農具について紹介をします。

日時 5月18日(日)
午後1時30分～3時

場所 研修室

定員 40人（先着順）

資料代

300円

申込 5月2日(金)以降に

※講座終了後、展示解説を行います。

レイクアルスタープラザ・
カワサキ歴史館いずみさの
☎469-7140 Fax469-7141
休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）
開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
入館料 無料

<広告>

【事例】
「以前アンケートに答えてもらったが、記憶にないか？」と突然電話があった。覚えはなかったが「アンケートに答えてくれた人の中から、30人にロト7に当選する情報を教える。抽選日は金曜日なので、土曜日の朝刊で当選しているか確認してほしい。すぐに買わず、2〜3回試してみてください。さうい。当選額は違うが、毎月1〜5万円ほどのおこづかいができます」という。そして「カード発行料と個人情報管理料としてその都度3千円必要だが、キャンペーン中なので今回は2千円で」と振込先を言われたが信用できるか。」

【解説】
ジャンボ宝くじなどとは違った魅

消費生活センターだより

見守りリー→

相談はお早めにセンターへ!!

相談受付
午前9時～
午後4時30分

南海線「泉佐野」駅前
☎469-2240

ロトくじをめぐる詐欺に注意!

消費者月間記念啓発講座
～身近な法律トラブルに
まきこまれないために～

日時 5月28日(水) 午後2時～4時
場所 レイクアルスタープラザ・カ
ワサキ生涯学習センター
定員 30人
講師 大阪司法書士会
申込・問合せ先 消費生活センター
※参加無料。一時保育(2～6歳・定
員5人・先着順)あり、希望者は申
込時に

力を持つ数字選択式の宝くじに、ロト6、ロト7、ミニロトなどがあります。事例のように当選番号を事前に教えると言われ、高額な情報料や、当選金額の数十%の預託金を支払わされたリ、「当選番号を決める権限を持つ人がある。教えてもらって当選金を山分けしよう」などと持ちかけられたケースがあります。

ロトくじの抽選は毎週月・金曜日の午後6時45分からで、インターネットを通じ、生中継され結果がすぐにわかります。翌日の朝刊に抽選結果が載るまでの間に、消費者に電話で当選番号を教え、業者の予想が的中したと騙すのがこの詐欺の手口です。特にネット中継などを知らない高齢者に被害が多いようです。

「決して儲かる話は怪しい」と肝に銘じ、うまい話には耳を貸さず、お金は絶対に支払わないようにしましょう。相談は早めにセンターへ。

防災情報 問合せ先 市民協働課
ホームページ (<http://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/koushitsu/jichi/menu/bou/>)

泉佐野市消防団が消防庁長官表彰を受章
～消防団の地域防災向上への活動が評価される～

本市消防団(向井団長 以下130人)は、各地域の自主防災組織が行う草の根防災訓練に積極的に参加し、地域防災力の向上に努めていることや市内小学校の避難訓練に参加し、防火の大切さを小学生に教えたことが評価され、消防庁長官表彰を受章しました。



泉佐野市少年消防クラブが「特に優良な少年消防クラブ」を受賞

泉佐野市少年消防クラブ(幹事長 西願左知子)は、日ごろから地域の防火防災思想の普及啓発活動などに積極的に取り組み、大きな功績を残した「特に優良な少年消防クラブ」として、一般財団法人 日本防火・防災協会より大阪府で唯一の栄誉ある表彰を受け、3月27日(木)、千代松市長にその受賞報告を行いました。



市内31カ所の避難所に誘導看板を設置
～泉佐野中央ライオンズから寄贈～

泉佐野中央ライオンズクラブから結成45周年事業として、災害時に市民が避難所へスムーズに避難できるよう、夜間でも光る蓄光式の避難所誘導看板31枚を寄贈していただきました。



乳幼児医療助成制度の入院助成対象を拡大しました

問合先 子育て支援課

4月1日から乳幼児医療費助成制度の改正により、「こども医療費助成制度」に改め、入院助成対象を中学校卒業年度末まで拡大しました。

入院費助成対象 次の全てに該当する0歳～中学校卒業年度末の児童

- 本市に住民登録をしている
- 何らかの健康保険に加入している
- 他の公費医療費助成（障害者医療、ひとり親家庭医療など）や生活保護を受給していない（障害者医療、ひとり親家庭医療等の児童は、食事療養費のみ適用となります。）
- 施設入所していない

小学1年生～中学3年生（改正により対象となる人）については、助成を受けるために医療機関受診後、子育て支援課窓口で償還払い（払戻し）の手続きが必要です。（医療証の発行はありません。申請手続は、診療月から1年以内に行ってください。）

小学校就学前の乳幼児は従来どおり、入院・通院とも医療機関で医療証を提示して助成を受けてください。（交付済みの医療証はそのまま使用できます。）

0歳児育児教室

保育所（園）	電話番号	実施日	定員
佐野台	463-1100	5月～来年3月の第2木曜日 (8月除く)	8組
泉佐野	462-2913		
長 南	465-1468		
ひかり	465-1447	5月～来年3月の第2火曜日	6組
下瓦屋	463-3359	5月～来年3月の第2木曜日	
鶴 原	463-0065	5月～来年3月の第2木曜日	
中 央	463-3713	5月～来年3月の第4月曜日	3組
こだま	464-2598	6月～12月の第2月曜日	6組

時間 午前10時～11時

対象 市内在宅の3ヵ月～1歳6ヵ月の子どもと保護者

申込・問合先 各保育所（園）へ直接または電話で ※毎月申込が必要

乳児の結核予防接種（BCG）

日時 5月15日(休)

午前9時30分～11時

対象 平成25年5月16日～12月16日生まれの乳児

持ち物 予診票、母子健康手帳(忘れると接種できません)

場所・問合先 保健センター

スタートの頃からの

簡単・楽しい! 離乳食講習会

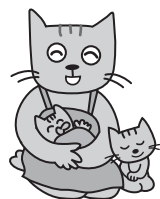
日時 5月22日(休)

午後1時30分～3時

定員 15人（先着順）

持ち物 母子健康手帳

場所・申込・問合先 保健センター



体験保育 ランランきょうしつ

保護者の知り合う場、子どもたちのふれあう場、子育ての悩みなど、情報交換の場となるコミュニティとして利用してください。

開催日 6月…第1・3木曜日

7月～10月…第1木曜日

時間 午前10時～11時

対象 市内在宅未就園児と保護者

定員 15組（申込多数の場合は抽選）

場所・申込・問合先 5月16日(金)（当日消印有効）までに、往復ハガキに、住所、保護者と児童の氏名（ふりがな）、電話番号、児童の生年月日、第何子かを記入し、☎598-0063 湊3丁目13-11 泉佐野ルーテル保育園（☎463-1436）へ



仕事を探している
ひとり親家庭などのみなさんへ

「母子家庭等就業・自立支援センター」 をご利用ください

就職・転職・職場の悩みなどについての相談に応じます。

●働きたい人には、情報提供・職業紹介

●面接に備えて就職セミナー

●困ったときにヘルパー派遣

相談日 月～土曜日

午前10時～午後4時

※要予約、一時保育あり

場所・申込・問合先 大阪府母子家庭等就業・自立支援センター（谷町福祉センター 6階 地下鉄「谷町6丁目」駅⑥出口すぐ ☎06-6762-9498）

<広告>



ご存知ですか？ #7119

～急な病気やケガで迷ったら電話してください～

問合先 リンくう総合医療センター地域医療連携室（☎ 469-3111 Fax469-7929）
ホームページ（http://www.rgmc.izumisano.osaka.jp/）

大阪府では救急医療相談窓口「救急安心センターおおさか #7119」を運営しており、急な病気やケガでどうしたら良いかわからない時に電話での相談を受け付けています。

ただし、急に顔や手足が動きにくくなったとか、言葉がしゃべりにくいとかが、これまでに経験したことのない頭痛は、脳卒中を強く疑う症状で、早急な脳卒中対応病院への搬送が必要です。また、20分以上続く、絞めつけられるような胸の痛みは心筋梗塞を疑う症状で、早急な心筋梗塞対応病院への搬送が必要です。このような場合には、迷わず119番に電話してください。当院では、脳卒中や心筋梗塞などの重症救急患者を積極的に受け入れています。

また、脳卒中や心筋梗塞以外でも2次救急・3次救急という重症患者様に対する救急診療を提供しています。常時、救急車の受け入れを行っており、救急診療依頼の90%を受け入れています。しかしながら、救急車以外の徒歩などによる時間外受診が増加し、救急搬送患者に対応しにくい状況です。

重篤な症状以外で「病院に行った方がいい？」「応急手当の方法は？」「近くの救急病院はどこ？」「救急車を呼んだ方がいい？」など、迷う場合はまず「#7119」（小児は#8000）へ電話してください。この救急医療相談窓口では、「相談員」「看護師」が「医師」の支援体制のもと、24時間・365日、対応しています。緊急性がある場合には、直ちに救急車が出動します。ただし、健康相談、介護相談、現在かかっている病気の治療方針や薬などの相談は受け付けておりませんのでご注意ください。

当院にかかりつけの患者さん（次回の当院外来予約のある人）については、当院で救急対応していますので、電話でお問い合わせください。救急医療の適正利用に、みなさんのご理解ご協力をお願いいたします。

＜救急安心センターおおさか：24時間365日＞

#7119または ☎06-6582-7119

＜小児救急電話相談：20時から翌朝8時まで＞

#8000または ☎06-6765-3650

各種相談の案内

気軽に相談してください。なお、祝・休日にあたるときは変更する場合があります。

◎法律相談【予約制】

月曜日（第2月曜日除く）、第2水曜日
13:00～16:35

市役所1階相談室（問合先：人権推進課）

◎労働相談【予約制】

第2木曜日 13:00～15:00

市役所1階相談室（問合先：人権推進課）

◎司法書士総合相談【予約制】

水曜日 13:30～16:30 消費生活センター
申込 大阪司法書士会（☎06-6943-6099）

◎行政書士相談【予約制】

第4金曜日 13:00～16:00 市役所1階相談室
申込 大阪府行政書士会泉州支部
（☎464-2793）

◎税務相談

第3水曜日（2・3月除く）13:00～16:00
市役所1階相談室（問合先：人権推進課）

◎行政相談

第3月曜日 13:30～16:00

市役所会議室（問合先：人権推進課）

◎人権擁護委員による人権相談

第1・3月曜日 13:30～16:00

市役所会議室ほか（問合先：人権推進課）
◎総合生活相談（人権侵害・就労支援・
進路選択支援・生活相談）

●月～金曜日 9:30～16:30

人権推進課

北部市民交流センター本館（☎464-5726）

南部市民交流センター本館（☎466-6464）

公益社団法人 泉佐野市人権協会（☎458-7444）

まちの活性課（就労支援のみ ☎469-3131）

●第3土曜日 10:00～12:00 【予約制】

申込・問合先 その週の月曜日までに人権
推進課へ

◎女性の悩みの相談（面接）【予約制】

●第1木曜日 10:00～12:00、13:00～16:00

●第3木曜日 13:00～16:00

●第4木曜日 17:00～20:00

いずみさの女性センター（☎469-7125）

◎女性のための電話相談（☎469-7402）

第1～4水曜日 10:00～12:00、13:00～15:00

問合先 いずみさの女性センター

（☎469-7125）

◎消費生活相談

月～金曜日 9:00～16:30

消費生活センター（☎469-2240）

◎国保夜間納付相談

第3木曜日 17:30～20:00 国保年金課

◎後期高齢者医療保険料納付相談

第3木曜日 17:30～20:00 国保年金課

◎家庭児童相談（☎463-1937）

月～金曜日 9:00～17:00

◎子どもフリーダイヤル（☎0120-510-783）

月～金曜日 9:00～17:00

◎育児相談

●月・水・金曜日 9:00～16:00

泉佐野すえひろ保育園（☎466-5826）

●月～金曜日 10:00～16:00

地域子育て支援センター（☎469-3700）

◎子育て電話相談

鶴原保育園（☎463-0065）

月～金曜日 10:00～16:00

◎母子・寡婦家庭の生活相談

月～水・金曜日 9:00～17:00 子育て支援課

◎教育相談

●さわやかルーム（☎463-5933）

月～金曜日 9:00～15:30

●シャイン（☎464-8750）

月～金曜日 10:15～15:30

◎花と緑の相談（随時受付）【予約制】

来所の場合は電話で予約してください。
（泉佐野市公園緑化協会（事務局 ☎468-2400）

◎身障者相談

第2・4金曜日 13:00～16:00

社会福祉センター2階（問合先：障害福祉総務課）

◎知的障害児（者）よろず相談

第4金曜日 10:00～12:00

社会福祉センター2階（問合先：障害福祉総務課）

◎心配ごと相談

月曜日 13:00～16:00

社会福祉センター2階

（問合先：社会福祉協議会 ☎464-2259）

◎高齢者相談

月～金曜日 8:45～17:15

社会福祉センター2階

（問合先：地域包括支援センター ☎464-2977）

◎赤ちゃん相談会【予約制】

第4木曜日 13:30～14:10

保健センター（☎463-6001）

◎健康相談・栄養相談【予約制】

第3火曜日 9:30～12:00

保健センター（☎463-6001）

◎肝炎ウイルス検査【予約制】

第1水曜日 9:30～10:00

泉佐野保健所（☎462-7703）

◎HIV即日検査（匿名可）

第3月曜日（祝日除く）13:00～14:00

泉佐野保健所（☎462-7703）

◎こころの健康相談（アルコール依存症・
認知症含む・随時受付）【予約制】

来所の場合は電話で予約してください。

泉佐野保健所（☎462-4600）

◎医療に関する相談

月～金曜日 9:00～15:45

泉佐野保健所（☎462-7701）



泉州南障害者就業・

生活支援センター

「働きたいあなたを応援」

就職を希望する障害のある人を対象に、職業生活における自立、就業、日常生活や社会活動上の総合的な支援を行っています。

障害のある人たちの働く場を創造するため、事業主や職場の同僚、市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

支援内容

- 事業所での職場実習やハローワークなどと連携した就労支援
- 事業所に対する、雇用相談や給付金制度などの情報提供など
- 相談場所・問合先 泉州南障害者就業・生活支援センター（北部市民交流センター本館内）
4633・7867 Fax 4633・7890

平成26年度共同募金配分 申請を受け付けています

対象 民間社会福祉事業、更生保護事業、その他社会福祉を目的とする事業を、府内で平成27年度に行う法人・団体

申請 5月1日（木）～20日（火）に泉佐野市社会福祉協議会（社会福祉センター内）へ

問合先 大阪府共同募金会（☎06・6762・8717 Fax 06・6762・8718 e-mail: aihou@akaihan-osaka.or.jp）

※メールで問い合わせの場合は、件名に「配分申請について」と明記してください。

詳しくはホームページ（http://www.akaihan-osaka.or.jp/）をご覧ください。

定期予防接種の変更

「定期接種の同一ワクチンの接種間隔」

新たなワクチンの導入に伴い過密化した定期接種のスケジュールを改善するため、通常の接種期間を超えた場合に対象年齢内であれば、定期接種の対象として取り扱えるようになりました。なお、接種間隔の上限は標準的な接種期間として規定されました。

「日本脳炎の積極的勧奨の差し控えに対する対応」

平成26年度積極的勧奨を実施します。

- 1期追加接種の積極的勧奨…8歳（平成18年度生まれ）・9歳（平成17年度生まれ）
- 2期接種の積極的勧奨…18歳（平成8年度生まれ）

「日本脳炎2期、DT2期の接種対象年齢」

厚生労働省から平成26年3月12日付で定期の予防接種における対象者の解釈について通知がありましたので、日本脳炎2期とDT2期の接種対象年齢を変更します。

- 日本脳炎2期の対象年齢（変更前）9歳の誕生日の前日

から13歳の誕生日の前々日まで（変更後）9歳の誕生日の前日から13歳の誕生日の前日まで

●DT2期の対象年齢

（変更前）11歳の誕生日の前日から13歳の誕生日の前々日まで（変更後）11歳の誕生日の前日から13歳の誕生日の前日まで

「水痘及び成人用肺炎球菌予防接種の定期接種化」

平成26年10月から、水痘及び成人用肺炎球菌予防接種が定期接種に位置づけられるよう厚生労働省にて調整中であり、当市におきましても検討中です。

4月1日から 妊婦健康診査の公費負担額を増額しました

妊娠中の健康管理のため妊婦健康診査の公費負担を実施していますが、4月1日以降の妊婦健康診査分から公費負担額を増額しています。利用方法などは次のとおりです。

変更内容

4月1日以降の妊婦健康診査実施分から14枚交付している妊婦健康診査受診券の公費負担額を3,500円から4,000円に増額

※対象者には、個別に通知しています。詳しくは、問い合わせください。

問合先 保健センター
（☎463-6001）



詳細が決まり次第お知らせします。

※詳しくは問い合わせてください。

問合先 保健センター

（☎463-6001）



問合先 障害福祉総務課

手続きの都合上、締切が早いものもあります。詳細については問い合わせください。

南方						中国	旧ソ連				巡拝予定地域	実施予定時期
島	マールシャル諸	来年3月7日～15日	フィリピン	来年2月18日～27日	トラック諸島	来年1月24日～31日	インド	11月9日～20日	マリアナ諸島	11月29日～12月6日	硫黄島(第1次)	9月23日～24日
							硫黄島(第2次)	9月23日～24日				
							硫黄島(第3次)	来年2月24日～25日				
							東部ニューギニア	9月20日～27日				
							中国(東北地方)	9月2日～9日				
							共和	10月7日～16日				
							カザフスタン	10月2日				
							沿海地方	9月25日～10月2日				
							地方	8月31日～9月9日				
							ハバロフスク	8月24日～9月2日				
							アムール州	8月24日～9月2日				

対象 戦没者の遺族(配偶者、父母、子、兄弟姉妹)
※応募人員が募集人員を下回った場合、自費参加を了承する人に限り、子・兄弟姉妹の配偶者、孫、甥・姪も対象となります。

政府主催慰霊巡拝

高齢者の肺炎球菌ワクチン一部助成

高齢者に多く見られる「肺炎球菌」による肺炎を防ぐため、肺炎球菌ワクチンの接種費用を一部助成します。

対象 接種当日、下記のいずれかに該当する市内在住者

①70歳以上

②65歳以上70歳未満で、後期高齢者医療被保険者

※①②とも下記の人を除く

●肺炎球菌ワクチンを5年以内に接種した人

●脾臓を摘出した人や公害認定者など、医療保険などが適応される人

助成期間 4月1日～9月末日(予定)

自己負担額 医療機関の接種料金から助成額3,500円を差し引いた額

※接種料金は、医療機関によって異なります。接種する指定医療機関で予約し、後期高齢者医療被保険者証などを持参してください。

問合先 保健センター(☎463-6001)

※市内の接種可能な指定医療機関は下記のとおりです。

風しんワクチン接種費用の助成

対象 接種当日、本市に住民票があり、風しん抗体検査の結果、抗体を保有していないと判定された人のうち、次のいずれかに該当する人

●妊娠を希望する女性およびその配偶者

●妊娠している女性の配偶者

※妊娠中の人は除く。抗体検査については、5月下旬から保健所にて自己負担無料で実施予定。(保健所における検査に限定しません。ただし、病院での検査は自費となります。)抗体検査は、5年以内に検査されたものに限りです。女性は、接種後2ヵ月間は妊娠を避けてください。

助成期間 4月1日～来年3月末日

助成額 MRワクチンは9,640円、風しんワクチンは6,150円を上限として助成

※接種を受ける前に指定医療機関で予約してください。

問合先 保健センター(☎463-6001)

※市内の接種可能な指定医療機関は下記のとおりです。

高齢者の肺炎球菌ワクチン・風しんワクチン指定医療機関

住所	名称	電話番号	高齢者肺炎球菌	MR	風しん
葵町	つじもとクリニック	469-2080	○		
泉ヶ丘	大塚内科医院	462-3762	○	○	○
市場南	長田医院	461-1500	○	○	○
上町	泉本医院	469-3181	○	○	○
	おくの耳鼻咽喉科	462-3341	○	○	○
	小西胃腸科内科医院	469-6619	○		
	中野クリニック	464-0021	○	○	○
大西	松本医院(窓口での予約のみ)		○	○	
	聖愛クリニック	462-0550	○		
	谷口病院	463-5540		○	○
大宮町	西田医院	462-3356	○	○	○
	西田外科	462-8725	○		
上瓦屋	青松記念病院	463-3121	○	○	○
	河崎内科病院	464-6466	○		
	新山診療所	462-7452	○		
佐野台	矢頃クリニック	463-1018	○	○	○
下瓦屋	なかにし脳神経外科・内科	462-2358	○	○	
新安松	浅井クリニック	466-0122	○	○	○
高松北	上仁上田クリニック	462-3458	○	○	○
高松東	福田病院	464-9499	○	○	○
高松南	梶野医院高松診療所	469-6633	○		
俵屋	大江内科	464-8451		○	○
鶴原	おおうら整形外科	464-5841	○	○	○
	小笠原医院	462-0268	○	○	○
	長澤医院	462-2443	○	○	○
	なかつが整形外科リハビリクリニック	469-1300	○	○	○
	東佐野病院	464-8588	○		

住所	名称	電話番号	高齢者肺炎球菌	MR	風しん
鶴原	三好医院	463-6911	○	○	○
中庄	大野外科胃腸科	464-0302	○		
	ゆたかクリニック	463-7725	○	○	○
長滝	釈迦戸医院	465-4180	○	○	○
	田中医院	466-6800	○	○	○
	樽谷医院	466-1180	○	○	○
中町	佐野記念病院	464-2111	○		
	羽原病院	466-3881	○	○	
羽倉崎	石井クリニック	447-5565	○		
	ともクリニック	490-1118		○	○
羽倉崎上町	平野医院	465-4668	○	○	○
日根野	泉屋内科クリニック	467-3222	○	○	○
	えびすのクリニック	450-0380	○	○	○
	大植医院	450-2820	○	○	○
	北庄司診療所	467-0160	○		
	中川クリニック	461-1302	○		
	中山医院	468-0303	○	○	○
本町	平松診療所	468-2481	○	○	○
	武井医院	462-7755	○	○	○
湊	泉佐野優人会病院	462-2851	○		
	ひがきクリニック	487-8343	○		
南中壱井	壱井診療所	466-8661	○		
りんくう往来北	リョーヤコマツクリニック	463-7003	○	○	○
	りんくう橋本リウマチ整形外科	469-4152	○		
	レオゲートワレディースクリニック	460-2800		○	○
若宮町	山田外科医院	462-3106	○	○	○

※熊取町、田尻町、泉南市、阪南市、岬町の指定医療機関でも受けることができます。上記以外での接種を希望する場合は償還払いとなりますので問い合わせください。

スポーツ

スポーツ推進課（バイキング左近体育館〔市民総合体育館〕内）

☎462-2000 Fax469-2286

受付：午前9時～午後5時15分

（休館日と土・日曜日以外の祝日除く）

※電話はおかけまちがいのないようにご注意ください。

市民競技大会結果

「グラウンドゴルフ」

●優勝：江川孝子

●準優勝：矢倉エイ子

●3位：下村貞美

「サッカー」

●優勝：KSCクルルス

●準優勝：S.O.S

●3位：末広クラブ

バイキング左近体育館（市民総合体育館）・健康増進センターをご利用ください！

問合先 健康増進センター

☎469-1000 Fax469-6666 http://www.izumisano-c.jp/kenko/

利用者	プール	トレーニング	ランニング
一般（高校生以上）	1回 600円 （月極 6,000円）	1回 400円 （月極 4,000円） ※小学生以下利用不可	1回 200円
高齢者（60歳以上の市内在住者）	1回 300円 （月極 3,000円）		
3歳～中学生			1回 100円

障害者手帳を持っている人は無料

※5月3日（祝）～7日（水）は健康増進センタープールは、施設点検のため使用できません。（トレーニング室は使用可）

2014

NHGレクリエーション

フェスティバル

いろいろな種目にチャレンジして、たくさんスタンプをゲットしよう。

友達・家族・一人でも、多くの人に参加していただき、一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

日時 5月6日（休）

午前10時～午後5時

内容 ボッチャ、フリースロー、

アキュラシー、インディアカ&

バトミントン、キックターゲット

ト、卓球

問合先 北部市民交流センター

体育分館（NHG）

☎464-8745

※申込不要、参加無料、参加賞あり

人権の広場

5月1日～7日は

憲法週間

5月3日の「憲法記念日」は、第二次世界大戦終結後の昭和22年5月3日に、現在の「日本国憲法」が施行されたことを記念して定められました。

憲法とは、国が何をたいせつにして、どんな国をつくっていくのかを国の内外に向けて示したもので、わたしたちが生きていくうえでの基礎になるものです。

現在の憲法は、「平和主義」「基本的人権の尊重」「主権在民」を基本理念にしており、わたしたち一人ひとりのためのもです。憲法第11条には「国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる。」と明記されています。すべての人が人間として自由に幸福に生きていくために憲法があるのです。

憲法週間行事 ～ご存知ですか？成年後見制度～
成年後見制度説明会

日時 5月26日（月）午後1時30分～午後4時

場所 大阪家庭裁判所8階大会議室（大阪市中央区大手前4丁目1-13）

定員 50人（先着順）

対象 成年後見制度を利用していない人

申込・問合先 5月7日（水）以降（土・日曜日、祝日除く）の午前9時～午後5時に電話で大阪家庭裁判所事務局総務課（☎06-6943-5692）へ

子どもへの虐待をはじめ、人権侵害事件が連日、報道されています。本来、憲法により守られるはずの「いのち・人権」が簡単に踏みにじられていきます。私たちは、いまいちど憲法の精神にたちもどる必要があります。私たちの暮らしに深くかわっている憲法について、この機会に考えてみましょう。

問合先 人権推進課

男女共同参画ひろめ隊

レインボーパートナーズ

月1ラジオ体操会

（健康マイレージ対象）

日時 6月2日（月）

午前10時～正午

場所 南部市民交流センター本館

定員 10人（先着順）

講師 奥 眞美子さん（ひろめ

隊市民講師、日本武術太極拳連

盟A級指導員）

申込・問合先 人権推進課

※参加無料、服装は体操のできるもので（あれば5本指ソックス着用で）

いずみさの男女共同参画ひろめ隊市民講師
Rainbow Partners交流会（Vol.2）

個性豊かな「市民講師陣」のリレートークと「デートDVって知っていますか？」のDVD鑑賞などにぎやかに交流会をします。

日時 5月23日（金）午前10時～正午

場所 市役所 4階庁議室

定員 10人（先着順）

申込・問合先 人権推進課

※参加無料



【レイクアルスタープラザ・カワサキ中央図書館】

6日(休)、7日(休)、12日(月)、19日(月)、26日(月)、29日(木)は休館
開館時間 午前9時30分～午後7時(日曜日は午後5時まで)
☎469-7130 Fax469-7131

【佐野・長南公民館 図書室】毎週月曜日、3日(祝)、6日(休)、7日(休)、29日(木)は休館 利用時間 午前9時30分～午後5時
佐野公民館 図書室 ☎463-6035
長南公民館 図書室 ☎465-1101

私の好きな本・私のお気に入りの1冊

自分が好きな本、お気に入りの本を紹介してみませんか？
本は絵本やおはなしなど、ジャンルを問いません。応募作品は中央図書館で展示します。

応募資格 0歳～19歳

申込 5月1日(木)～6月13日(金)に図書館窓口で(1人1冊)。
応募用紙は市立図書館ホームページ(<http://library.city.izumisano.lg.jp/>)からダウンロードもできます。

※詳しくは応募要項をご覧ください。

おはなし会

絵本の読み聞かせや手遊びなどをします。

日時 5月21日(水)、6月4日(水) 午前11時～11時30分

場所 視聴覚室(2階)

※申込不要、参加無料



第二土曜映画会

日時 5月10日(出)

午後2時～

場所 視聴覚室(2階)

内容 「もののけ姫」(151分)

定員 150人(先着順)

※申込不要、参加無料



新着図書案内

【一般書】

▶大きな字だからスグ分かる！ iPad入門(たくさがわ つねあき) ▶絵本の記憶、子どもの気持ち(山口雅子) ▶心にしみる懐かしの歌・四季の歌(大石亜由美) ▶蘇活力(南 和友) ▶文章を書くのがラクになる100の技(佐久間 功) ▶首折り男のための協奏曲(伊坂幸太郎) ▶穴(小山田浩子) ▶政と源(三浦しをん) ▶約束の海(山崎豊子)

【児童書】

▶時計がわかる本(矢玉四郎) ▶きれいですごい魚(赤木かん子) ▶いすおばけぐるぐるんぼー(角野栄子) ▶トム・ゲイツステキないわけ(L・ピーション) ▶あのひのクジラ(ベンジー・デイヴィス) ▶にんじんだいこんごぼう(植垣歩子)

※上記以外の新着図書については、問い合わせてください。

図書館 アフタヌーンキネマ 午後の映画

日時 5月24日(出) 午後1時30分～

場所 視聴覚室(2階)

内容 オリエンタル急行殺人事件(原作：アガサ・クリスティ) (127分)

定員 80人(先着順) ※申込不要、参加無料

移動図書館 いちょう号巡回表

ステーション名	5月	6月	曜日	時間(午後)	ステーション名	5月	6月	曜日	時間(午後)
末広小学校正門	14日	4日		1時00分～2時00分	府営鶴原中央住宅集会所	2日 23日	13日		2時10分～3時10分
長滝町会館	14日	4日		2時30分～3時30分	上瓦屋ちびっこ広場	2日 23日	13日	金	3時30分～4時30分
府営泉ヶ丘住宅集会所	21日	11日		1時10分～2時10分	府営長滝住宅集会所	16日	6日		2時10分～3時10分
日根野小学校裏門	21日	11日	水	2時30分～3時30分	大木小学校正門	16日	6日		3時40分～4時30分
上大木河原織布前	21日	11日		3時50分～4時30分	府営佐野台住宅集会所	17日	7日		1時15分～2時15分
佐野台小学校東門	28日	—		1時30分～2時30分	貝田町会館	17日	7日		2時30分～3時10分
北部市民交流センター本館	28日	—		2時45分～3時45分	新家町会館	17日	7日		3時30分～4時30分
安松町会館	8日	5日		2時30分～3時10分	樫井西町若宮神社境内	24日	28日		1時00分～2時00分
上之郷小学校裏門	8日	5日		3時30分～4時30分	府営羽倉崎住宅中央集会所	24日	28日	土	2時15分～3時15分
西出町会館	1日 22日	12日	木	2時20分～3時00分	湊町会館	24日	28日		3時40分～4時30分
府営鶴原北住宅集会所	1日 22日	12日		3時30分～4時30分	羽倉崎実行組合集会所(旧JA大阪泉州羽倉崎支店) 駐車場	10日 31日	—		1時20分～2時00分
日新小学校南門	9日 30日	27日		1時20分～2時20分	旧泉佐野税務署跡地	10日 31日	—		2時20分～3時20分
野々地蔵町内会館	9日 30日	27日	金	2時50分～3時30分	北中ちびっこ広場	10日 31日	—		3時30分～4時30分
土丸長生会館	9日 30日	27日		3時50分～4時30分					

※6月14日(土)～26日(木)は蔵書点検のため巡回休止します。交通事情・天候などにより、遅れたり予定を変更したりする場合があります。

イベント・インフォメーション

【受付時間】

- **レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター、佐野・長南公民館**
火～日曜日（祝・休日除く）午前9時～午後5時15分（日曜日は午後5時まで）
- **青少年センター** 月～土曜日（祝・休日除く）午前9時～午後5時
- **いずみさの女性センター** 火～土曜日（祝・休日除く）午前9時～午後5時15分
- **北部・南部市民交流センター 本館** 月～金曜日（祝・休日除く）午前9時～午後5時
- **レイクアルスタープラザ・カワサキ歴史館いずみさの**
火～日曜日（月曜日が祝日の場合開館し、翌日が休館）午前9時～午後5時
- **バイキング左近体育館（市民総合体育館）**
火～日曜日（月曜日が祝日の場合開館し、翌日が休館）午前9時～午後5時15分

※祝日の開館状況は各施設に問い合わせてください。

また、身体の障害などにより、配慮が必要な場合は申込時にお知らせください。



文化・教養

レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター

☎469・7120
Fax 469・7121

■ワイヤークラフト講座

「ナチュラるな壁飾りpart2」
どんな場所にもマッチするデザイン、の壁飾りを手作りしてお部屋のワンポイントにしてみませんか。メモを挟めるピンチ付きでとても便利です。

日時 5月27日(火)
午前10時～正午

定員 20人（先着順）

講師 山崎澄子さん（クラフト作家）

材料費 600円

持ち物 ラジオペンチ、ニッパ、持ち帰り用袋

申込 5月9日(金)以降に電話、FAXで。材料費の納入・キャンセルは5月20日(火)まで

※一時保育（1歳6カ月以上・定員4人・先着順）あり、希望者は申込時に



■相手のやる気を引き出す

魔法の質問
「楽しく会話できていますか？」
様々な人間関係に役立つメソッドをワークショップ形式の講座をとおして楽しく学んでみませんか。コミュニケーションスキルを高めるチャンスです。

日時 5月30日(金)
午前10時～正午

定員 30人（先着順）

講師 五十棲恵子さん（魔法の質問キッズインストラクター）

申込 5月9日(金)以降に電話、FAXで

※受講無料。一時保育（1歳6カ月以上・定員4人・先着順）あり、希望者は申込時に

■市民ラジオ体操

日時 6月7日(土)
午前10時～正午

場所 バイキング左近体育館（市民総合体育館）

対象 小学生以上

定員 200人（先着順）

講師 長野信一さん（元NHKテレビ・ラジオ体操講師）、小森由紀子さん（元NHKテレビ・ラジオ体操アシスタント）

持ち物 室内用運動靴、タオル、飲料水

※動きやすい服装で（更衣室はありません）

協力（助簡易保険加入者協会）
申込・問合先 5月8日(木)以降に電話、FAXで

※受講無料

AXで



▲長野信一さん



小森由紀子さん▶

■ヨーガ泉佐野

ヨーガで心も身体もリフレッシュしませんか。無料体験実施中！

日時 第1・4水曜日
午前10時～11時30分

問合先 若狭（☎453・5928）

■青少年センター

☎462・2939
Fax 464・0409

■空き缶アート

日時 6月14日(土)
午後1時～2時

対象 小・中学生

定員 20人（先着順）

材料費 200円

申込 5月19日(月)以降に電話で。材料費の納入・キャンセルは6月7日(土)まで



北部市民交流センター本館

☎464・5725
Fax 469・2284

■簡単！楽しく健康増進！

「レクリエーション吹き矢」を体験しませんか。

日時 5月29日(木)
午前10時～11時30分

定員 15人（先着順）

講師 安堂町子さん（地域センター指導員）

材料費 300円（マウスピース代）

申込 5月8日(木)以降に電話、FAXで

日時 毎週土曜日 午後2時～4時 ※詳しくは問い合わせてください。

■日本語教室

外国から来た人のための教室です。日常生活に密着した日本語を学べます。

日時 毎週土曜日
午後4時～6時

対象 外国から来た人で日本語を学びたい人

定員 3人（先着順）

講師 安武雅博さん（日本語のみかき教室講師）

※受講無料。詳しくは問い合わせてください。

※各施設の受付時間は、24ページをご覧ください。

文化・教養（つづき）

佐野公民館

☎463・6181
Fax 469・2243

■はじめてのパン作り

PART2（全4回）

定番の菓子パンと食事パンを作ります。

日時 6月3日（火）・10日（火）・17日（火）・24日（火）午前10時～午後1時

メニュー ホワイトブレッド、ミックスロール、米粉のピザ、クッキーブレッド

対象 16歳以上

定員 16人（先着順）

講師 下方 緑さん（生涯学習ボランティア講師）

材料費 3,200円

持ち物 エプロン、ふきん、三角巾、持ち帰り用カゴ

申込 5月8日（木）以降に電話、FAXで。材料費の納入・キャンセルは5月23日（金）まで

■実用の書

上達ボールペン字（全4回）

日常生活で頻繁に使うボールペンで美文字を書く。

日時 6月3日（火）・10日（火）・17日（火）・24日（火）午前10時～正午

対象 16歳以上

定員 20人（先着順）

講師 高橋亀石さん（生涯学習ボランティア講師）

材料費 110円

持ち物 ボールペン2本（書き馴れたペン）

申込 5月10日（土）以降に電話、FAXで。材料費の納入・キャンセルは5月24日（土）まで

■夏の寄せ植え

グリーンを基調とした室内に置く観葉植物です。

日時 6月18日（水）

午前10時30分～正午

対象 16歳以上

定員 20人（先着順）

講師 藪 晋一さん（園芸店店主）

材料費 1,500円

持ち物 筆記用具、大きめの持ち帰り袋

申込 5月13日（火）以降に電話、FAXで。材料費の納入・キャンセルは6月4日（水）まで



長南公民館

☎465・0786
Fax 465・1103

■家庭で作るはんわり和菓子

生八つ橋や餡入りわらび餅を作ります。

日時 5月29日（木）

午前10時～午後0時30分

対象 16歳以上

定員 16人（先着順）

講師 谷 由美さん

材料費 600円

持ち物 エプロン、三角巾、ふきん2枚、筆記用具

申込 5月9日（金）以降に電話、FAXで。材料費の納入・キャンセルは5月23日（金）まで



南部市民交流センター本館

☎466・1641
Fax 466・4744

いずれも申込は、本人が電話、FAXで

■健康料理教室

（健康マイレージ対象）

「粉もんあれこれ」

～粉類を賢く使おう～

季節の食材を使い、栄養と健康を考える介護予防講座です。

日時 5月29日（木）

午前10時～午後1時

メニュー キャベツとツナのおムレツ、簡単すいとん、きゅうりの梅味噌和え、具たくさんニラまんじゅう

対象 自身や家族の健康のために栄養や料理を学びたい人

定員 22人（先着順）

講師 三澤律子さん

材料費 800円

持ち物 エプロン、マスク、三角巾、ふきん2枚、筆記用具

申込 5月8日（木）以降に

■かたん手づくり講座

「布のブローチ」

和布をリメイクして、ブローチを作ります。

日時 5月30日（金）午後1時～3時

定員 20人（先着順）

講師 崎山壽美子さん

材料費 300円

持ち物 裁縫道具、手芸用ボンド、はさみ、筆記用具

申込 5月8日（木）以降に



■手づくりお菓子の教室

「オムレット」

他に、もう一品作ります。

日時 6月2日（月）

午前10時～正午

定員 16人（先着順）

講師 木村明美さん

材料費 800円

持ち物 エプロン、マスク、三角巾、ふきん、筆記用具、持ち帰り用容器

申込 5月15日（木）以降に

（助）公園緑化協会

りんくう中央公園事務所

☎469・3332

■絵手紙教室

「絵本や詩集を参考に」

日時 5月19日（月）

午後1時30分～3時15分

定員 12人（先着順）

講師 前河直子さん（ゆーもあーと）

受講料

1,600円（材料費含む）

申込 5月16日（金）まで

■コーティングアクセサリー教室

「コーティングフラワーで作る春のお花の壁掛け」

日時 5月29日（木）

●午前10時30分～午後0時30分

●午後0時30分～2時30分

定員 各12人（先着順）

講師 田川敦子さん（ソニアフ

ラワー講師）

受講料

2,000円（材料費含む）

申込 5月26日（月）まで

文化・教養（つづき）

各種文化・教養

■連続セミナー「女性とお金
～サバイバルの知恵～」

開催日・内容

①5月31日(土)

リアル子育て世代のお金の話

②6月14日(土)

40代から考える「老後」のお金
いづれも

時間 午前10時～正午

場所 レイクアルスタープラ
ザ・カワサキ生涯学習センター

講座室

対象 16歳以上の女性

定員 各20人（先着順）

講師 加藤葉子さん（ファイナ
ンシャルプランナー）

申込・問合先 5月8日(木)以降
にいずれの女性センター（☎

469・7125）へ（5月22

日(木)のみ午後8時15分まで開
館）

※受講無料。1日だけの受講可。
一時保育（1歳～就学前・定員

各回若干名・先着順）あり、希
望者は①5月23日(金)②6月6

日(金)までに

※受講無料。1日だけの受講可。
一時保育（1歳～就学前・定員

■長生会連合会 五月展
日時

●5月8日(木)

午前10時～午後4時

●5月9日(金)

午前10時～午後3時

場所 社会福祉センター

内容 長生会連合会 書道部・
俳画部による作品展

問合先 泉佐野市長生会連合会
（社会福祉センター内 ☎469・

2181）

※入場無料

■第377回 観の会

日時 5月15日(木)午後7時～8
時30分 ※毎月第3木曜日開催

場所 佐野公民館

テーマ 紙芝居「佐野のむかし
話」3話

話す人 泉佐野観光ボランティア
ア協会会員

問合先 岡村（☎464・77
23） ※申込不要、参加無料

日時 6月4日(木) 午前10時～
11時 ※参加無料

対象 介護認定を受けていない
65歳以上の市内在住者

定員 20人（先着順）

持ち物 タオル、飲料水

※服装・靴は運動のできるもので
※転倒予防体操

■ウォーキング会

日時 5月12日(月) 午前9時30
分～10時30分 ※雨天中止

集合場所 檀波羅公園（松風
台西）交差点の西側）内の広場

コース 大細利池周回コース
対象 医師から運動を止められ
ていない市内在住者

保健センター

☎463・6001
Fax 461・4571

健康

■元気に体操 いちにいさん！
「フルディックウォーキング」

日時 5月9日(金) 午前10時～
11時 ※参加無料

対象 介護認定を受けていない
65歳以上の市内在住者

定員 20人（先着順）

持ち物 タオル、飲み物

※服装・靴は運動のできるもの
で。両手にボールを持つので、荷
物はウエストポーチ、リュック
サックなどにまとめてください。

申込 電話、FAXで

【転倒予防体操】

日時 6月4日(木) 午前10時～
11時 ※参加無料

対象 介護認定を受けていない
65歳以上の市内在住者

定員 20人（先着順）

持ち物 タオル、飲み物

※服装・靴は運動のできるもの
で。両手にボールを持つので、荷
物はウエストポーチ、リュック
サックなどにまとめてください。

申込 電話、FAXで

■健康づくりボランティア
養成講座

日時 5月29日(木)

午後1時30分～3時

内容 医師による講演、スモー
カーライザー、血圧測定、栄養
コーナー

対象 市内在住者

定員 50人

持ち物 健康手帳

申込 電話、FAXで

※受講無料

【5月】①21日(木)②28日(木)

【6月】③4日(木)④11日(木)

⑤18日(木)

時間 午前10時～正午（⑤のみ
午前10時～午後3時30分）

場所 保健センター

内容 健康づくりの基本（運動・
食・休養）についての実習や講
話など

対象 市内在住者

定員 20人（先着順）

講師 保健師、健康運動指導士、
管理栄養士など

申込 電話、FAXで

※受講無料

■健康教室

「タバコが健康に及ぼす影響」
（健康マイレージ対象）

5月31日は世界禁煙デーで
す。タバコは身体のいろいろな
ところに影響しています。

健康への影響について、医師
から具体的なお話をしていただ
きます。

日時 5月29日(木)

午後1時30分～3時

内容 医師による講演、スモー
カーライザー、血圧測定、栄養
コーナー

対象 市内在住者

定員 50人

持ち物 健康手帳

申込 電話、FAXで

※受講無料

【5月】①21日(木)②28日(木)

※受講無料

※各施設の受付時間は、24ページをご覧ください。



※各施設の受付時間は、24ページをご覧ください。



健康相談もいたしますので、気軽に参加してください。

日時 5月24日(出) 午後2時～4時

場所 3階 大会議室

講師 出原 誠(脳神経外科医長)

問合先 地域医療連携室

※申込不要、受講無料

■市民大学健康講座 5月例会

「脳卒中検査と治療の今とこれから」

健康相談も行いますので、気軽に参加してください。

日時 5月24日(出) 午後2時～4時

場所 3階 大会議室

講師 出原 誠(脳神経外科医長)

問合先 地域医療連携室

※申込不要、受講無料

健康(くわく)

りんくう総合医療センター

☎469・3111

Fax 469・7929

■生活習慣病予防教室

「合併症を予防しましょう！」

～低血糖その①～

日時 5月8日(木)

午後1時～2時30分

場所 3階 大会議室

内容・講師

●低血糖になる理由は？(内科医師)

●日常生活で低血糖に注意することは？(看護師)

問合先 地域医療連携室

各種健康

■介護予防講座

「健康サポート教室」

(健康マイレージ対象)

入浴困難な高齢者におすすめのフットスパ(足だけを温水に浸ける)で血行を促進し、毎日の生活でできる簡単な健康維持の工夫を指導します。

日時 5月27日(火)

午後1時30分～3時

対象 おおむね60歳以上

定員 10人(先着順)

場所・申込・問合先 5月8日(木)以降に本人が電話、FAXで

南部市民交流センター本館(☎466・1641 Fax 466・4744)へ ※受講無料

■朝活健康セミナー

普段ちよつと気になっている事を毎月テーマにそって話していただきます。

日時 5月9日(金)

午前11時～午後2時30分

場所 熊取町煉瓦館コミュニティ

イー支援室1

内容 ①「食事とダイエット」賢く食べてつまみを治そう」

加賀宇康代さん(その整骨院鍼灸院内併設ソレイユ健康ダイ

エットカウンセラー)

②「将来の保障(介護編)」渡邊有子さん(保険アドバイザ

ー)

参加費 1,100円(お茶代含む)

※おにぎりなどを持参して、一緒に休憩タイムしませんか？

申込 住所、氏名、電話番号をFAX (Fax 453・2099)で

問合先 特定非営利活動法人ピ

ンクリボン大阪(富尾 ☎090・5463・8954)

■爽神堂フェア

(七山病院・老健アルカディア)

健康

福祉



エットカウンセラー)

②「将来の保障(介護編)」渡邊有子さん(保険アドバイザ

ー)

参加費 1,100円(お茶代含む)

※おにぎりなどを持参して、一緒に休憩タイムしませんか？

申込 住所、氏名、電話番号をFAX (Fax 453・2099)で

問合先 特定非営利活動法人ピ

ンクリボン大阪(富尾 ☎090・5463・8954)

■産後ピラティス

～体幹を鍛えきれいな身体になろう～

日時 5月9日(金)・16日(金)・23日(金)

午前10時20分～11時30分

場所 次世代育成地域交流センター 多目的室

対象 産後1カ月以降の母親(赤ちゃんと一緒に受講可)

定員 20人(先着順)

講師 奥野美恵さん(助産師)

受講料 1回300円(会員100円・当日入会可)

持ち物 大きめのバスタオル、汗拭き用タオル、飲み物

※服装は運動のできるもので

申込 5月7日(水)以降に電話で

■ファミサポ交流会「のいち」

～お話し会～

利用会員と提供会員の交流会です。会員以外の参加も大歓迎。

日時 5月16日(金)

午前10時～正午

場所 健康増進センター 研修室

対象 市内在住・在勤の親子

参加費 200円(会員無料・当日入会可)

※申込不要

■さのキッズ

おさがりリサイクル

～みんなでつながり支えあう

子育ては、きっと楽しい～

不要な子ども服(妊婦服、ベビー服、子ども服)と靴を持ち込み、必要なものを自由にお持ち帰りください。

日時 5月27日(火)

午後1時～3時



福祉

いずみさのファミリーサポートセンター

☎463・3530

子育ての手助けが必要なときに備えて、ぜひ登録してください。 ※登録無料

登録手続場所

ファミサポ、子育て支援課、交流会場、4カ月・1歳6カ月健康診査会場(保健センター)

いずれも

申込 午前10時～午後4時

■産後ピラティス

～体幹を鍛えきれいな身体になろう～

日時 5月9日(金)・16日(金)・23日(金)

午前10時20分～11時30分

場所 次世代育成地域交流センター 多目的室

対象 産後1カ月以降の母親(赤ちゃんと一緒に受講可)

定員 20人(先着順)

講師 奥野美恵さん(助産師)

受講料 1回300円(会員100円・当日入会可)

持ち物 大きめのバスタオル、汗拭き用タオル、飲み物

※服装は運動のできるもので

申込 5月7日(水)以降に電話で

■ファミサポ交流会「のいち」

～お話し会～

利用会員と提供会員の交流会です。会員以外の参加も大歓迎。

日時 5月16日(金)

午前10時～正午

場所 健康増進センター 研修室

対象 市内在住・在勤の親子

参加費 200円(会員無料・当日入会可)

※申込不要

■さのキッズ

おさがりリサイクル

～みんなでつながり支えあう

子育ては、きっと楽しい～

不要な子ども服(妊婦服、ベビー服、子ども服)と靴を持ち込み、必要なものを自由にお持ち帰りください。

日時 5月27日(火)

午後1時～3時

場所 次世代育成地域交流センター 多目的室

注意事項

●洗濯済みの夏秋もの(破れ・汚れ厳禁)

●記名は消す

●持込服は各自サイズ別の机に並べる

※持ち込む服などがない人も無料で自由に持ち帰ることができ

ます。

福祉 (こころ)

各種福祉

■認知症カフェ

「オレんじカフェいずみさの」

認知症の人やその家族、認知症に関心のある市民や専門職が互いに交流できる茶話会です。

日時 5月16日(金) 午後1時30分～3時30分

場所 社会福祉センター3階
対象 認知症の人やその家族、認知症に関心のある市内在住・在勤者

問合せ 泉佐野市社協地域包括支援センター(☎464・2977 Fax462・5400)

※申込不要。コーヒー・紅茶などを100円で提供します。

■認知症サポーター養成公開講座

認知症を理解し、認知症の人を支える認知症サポーターになりませんか。

日時 6月21日(出) 午後1時30分～3時30分

場所 社会福祉センター
対象 市内在住・在勤者

申込・問合せ 6月13日(金)までに泉佐野市社協地域包括支援センター(☎464・2977)へ

※受講無料

■第3回 ボランティア フェスティバル

ボランティア相互の交流とボランティア活動への理解と関心を高めることを目的に開催します。

日時 5月24日(出)

場所 午前11時～午後1時30分
場所 籠池公園(社会福祉センター横)

内容 ボランティア活動紹介、活動パネル展、手話・車椅子体験、催し物(ソーラン節や音楽演奏など)、おもちゃの修理、模擬店

問合せ 泉佐野市社会福祉協議会(☎464・2259)

■ボランティアの集い

日時 5月28日(水) 午後1時30分～3時30分

場所 社会福祉センター3階
問合せ 社協ボランティアセンター(☎469・2155)

※ボランティアセンターの開館は平日の午前9時～午後5時です。気軽に利用してください。

■子育て支援講座

「第8回親子押し花教室」

押し花ランチョンマットとコースターでオシャレ度アップ！

日時 5月25日(日) 午後1時～午後2時30分

場所 レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター
対象 4歳以上の子どもと保護者

定員 15組(先着順)
講師 道下照美さん

材料費 500円
持ち物 ハサミ、のり

申込・問合せ 5月2日(金)以降の午前9時～午後6時に本人が電話、FAXでNPO法人ウイズ生活支援センター(☎050・7103・2089)へ

※一時保育あり、希望者は申込時に

■あそびの広場

「作って遊ぼう」

日時 6月6日(金) 午前10時30分～11時15分

場所 レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター

対象 就学前の子どもと保護者
問合せ 地域子育て支援センター「つくしんぼ」(☎469・0660 Fax469・0670)

※申込不要、参加無料



相談

■南大阪

若者サポートステーション

「働きたいけど自信がない、踏み出せない」などの悩みを抱えている若者(15～40歳未満)や保護者に、継続的な就労支援を行っています。気軽に相談してください。 ※電話相談可

【こころの相談】 ※要予約

日 時	場 所
月～土曜日 午前10時～午後6時	南大阪若者サポートステーション(北部市民交流センター本館内)
火曜日 午前10時～午後5時	サテライト 阪南(阪南市役所 商工労働観光課)
木曜日 第2・4日曜日 午前10時～午後6時	サテライト 和泉(和泉シティプラザ南棟2階 相談室)
金曜日 午前10時～午後6時	サテライト 岸和田(岸和田市立労働会館)
第1・3・5日曜日 午前10時～午後5時	サテライト 泉大津(泉大津市立勤労青少年ホーム)

【こころの相談】 ※要予約

日時 毎週月・水・土曜日 午前10時～午後6時

場所・申込・問合せ 月～土曜日(祝・休日、年末年始除く)の午前10時～午後7時に電話、FAX、eメールで南大阪若者サポートステーション(北部市民交流センター本館内 ☎464・0002

Fax464・0154 e-mail npoo@oyws.com)へ ※詳しくはホームページ(Ⓐhttp://www.oyws.com)をご覧ください。

■民事介入暴力特別相談所 (無料相談)

警察官・弁護士・暴追センター相談員が暴力団に関する困りごと相談(面接・電話)に応じます。

日時 5月15日(木) 午前10時～午後4時

場所 大阪弁護士会館9階(大阪市北区西天満1丁目12番5号)
当日開設電話 ☎06・6365・8930(当日のみ開設)

問合せ (公財) 大阪府暴力追放推進センター(☎06・6946・8930)

■6月1日は人権擁護委員の日

「特設人権相談」

基本的人権の尊重が社会生活において実現されるよう、法務大臣から委嘱された人権擁護委員がさまざまな活動を行っています。

人権擁護委員の日を記念し、この活動の一環として、特設人権相談を行います。

日時 6月2日(月) 午前10時～正午、午後1時30分～4時

場所 市役所2階201会議室
問合せ 人権推進課

※相談無料、秘密厳守

※各施設の受付時間は、24ページをご覧ください。

歴史

レイクアルスタープラザ・カワサキ
歴史館いずみさの

☎469・7140
Fax 469・7141

■春の絵図ウォーカー

「櫻井合戦の戦場を歩く」

徳川・豊臣が戦った大坂の陣から400年目です。大坂の陣・櫻井合戦の舞台を歩きます。

「櫻井合戦・塙団右衛門の戦いをたどる」

開催日 5月22日(木)

集合・解散場所 JR「長滝」駅

「櫻井合戦・亀田大隅・上田宗箇の戦いをたどる」

開催日 5月29日(木)

集合・解散場所 JR「和泉砂川」駅

いずれも

時間

午後1時30分～4時

定員 30人(先着順)

資料代 100円

申込 5月2日(金)以降に電話で

※小雨決行



泉佐野ふるさと町屋館

(旧新川家住宅)
☎469・5673

■百人茶会

日時 5月11日(日) 午前10時～

午後3時 ※参加無料

整理券配布

泉佐野ふるさと町屋館

※土・日曜日、祝日のみ開館



■ふるしき手づくりマーケット
日時 5月17日(土)
午前10時～午後4時

※申込不要、入場無料

■新川家教室

●木彫り教室…5月9日(金)

午前10時～

●着付け教室…5月15日(木)

午後1時30分～

●フルート教室…5月15日(木)

6月5日(木) 午後1時30分～

●仕舞・謡曲…5月20日(火)、6

月3日(火) 午後0時30分～

申込 開催日の3日前までに

その他イベント

■原子炉実験所学術公開

京都大学原子炉実験所では、関心のある団体に施設の公開(見学)を実施します。

実施日 5月12日、6月9日、

7月7日、8月4日、9月1日、

10月6日、11月10日、12月8日、

来年1月5日、2月2日、3月

2日(いずれも月曜日)

時間 午後1時～4時

場所・申込・問合先 希望日の

前々週の水曜日まで(団体名、

人数、責任者、連絡先を記入し、

郵送またはFAXで☎590・

0494 熊取町朝代西2丁目

京都大学原子炉実験所総務掛

(☎451・2300 Fax 451・

2600)へ

※当日は運転免許証など写真付

きの身分証明書類を持参してく

ださい。小学生以下の入構には、

保護者の同伴が必要です。

■iCa 地球理解講座

日時 5月24日(土)

午後2時30分～4時30分

場所 エプノ泉の森ホール

マルチスペース

内容

「高校生のネパールスタディツアーとその成果」

昨年末、佐野高校で初めての

開発途上国、ネパールへのスタ

ディツアーを実施しました。日

本とは全く異なる世界に飛び込

んだ高校生たちがどのような発

見と学びを得たかなどのお話を

安里佳世子さん(府立佐野高校

教諭)とツアーに参加した高校

生に話していただきます。

「世界各国の人とおしゃべりしよう」

たくさんの方の外国の人びととをゲストに自由に話していただきま

す。世界のことを肌で感じてみ

たい人、気軽にご参加ください。

日本語で交流できます。

定員 80人(先着順)

申込・問合先 NPO法人泉

佐野地球交流協会(ica)(☎

464・7201 Fax 464・71

77 e-mail:ica@ica.gr.jp)へ

※参加無料

■小学生ジュニアリーダーキャ

ンプ①

1泊2日でキャンプを行います。

野外料理やキャンプファイ

ヤーなど盛りだくさん!

集合 5月31日(土) 午前10時

解散 6月1日(日) 午後3時

集合・解散場所 市役所玄関前

場所 稲倉青少年野外活動セン

ター 定員 24人(応募多数の場合は

抽選)

参加費 1,300円(保険料含む)

申込・問合先 5月1日(木)～18

日(日)(必着)に往復ハガキの往

信用に住所、氏名(よみがな)、

性別、生年月日、電話番号、小

学校名、学年を、返信用に住所、

氏名を記入し、☎598・007

1 泉佐野市鶴原1016番地の

1 北部市民交流センター 青少

年分館(☎464・8700)へ

※複数の応募や連名での応募な

ど、記載内容に不備がある場合

は無効。結果は返信ハガキでお

知らせします。詳しくは、ホー

ムページ(<http://www.oyws.com>)を

ご覧ください。

合わせてください。



採用・募集

市 任期付短時間勤務職員

【学芸担当職員】

採用予定人数 1人

業務内容 古文書の調査・整理
および展示普及事業

受験資格 学校教育法による大学（短期大学除く）を卒業した人で、日本史学を専攻し、学芸員資格を有する人

試験日 5月25日(日)（予定）

採用予定日 7月1日以降

申込・問合せ先 5月7日(水)～16日(金)に人事課へ

※国籍は問いません。詳しくは問い合わせてください。

募集要項は、ホームページ (<http://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/somu/jinji/menu/saiyo.html>) からダウンロードもできます。

りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター 職員

募集職種 助産師・看護師

採用予定人数 20人

受験資格 昭和30年4月2日以降に生まれ、看護師または助産師免許を有し（来春取得見込み含む）、夜間勤務が可能な人

採用予定日 来年4月1日

試験日 5月25日(日)

申込・問合せ先 5月21日(水)までにりんくう総合医療センター総務課（☎469-3111 Fax469-7929）へ ※募集要項はホームページ (http://www.rgmc.izumisano.osaka.jp/04_boshu/04_index.html) からダウンロードもできます。

泉佐野市少年少女合唱団

～二次募集～

みんなで楽しく歌ってみませんか。熱心に練習参加できる団員を募集します。見学・体験もできます。

練習日時

●第1・3・5土曜日…

午後1時15分～4時45分

●第2・4土曜日…

午前9時15分～11時45分

場所 エブノ泉の森ホール、レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センターほか

対象 ●HOP（研修）クラス…
市内在住の小学1・2年生

●STEPクラス…

市内在住の小学3～6年生

見学申込・問合せ先 生涯学習課（☎469-7120）



南海線「泉佐野」駅 駅前公衆便所の外壁に 広告を掲出しませんか

掲出料金（月額）

5,000円～12,000円

募集要項配布・申込・問合せ先

募集要項を入手のうえ、5月1日(木)～15日(木)に必要書類を添えて環境衛生課へ

※募集要項は、市ホームページからダウンロードもできます。

生涯学習市民企画講座

市民やグループからの生涯学習講座の企画を募集します。

採用した企画は、レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター、佐野・長南公民館の主催講座として実施します。

対象 市内在住者および市内に活動拠点のある個人・団体（グループ）※市や公的機関から補助を受けている団体（グループ）除く

条件 市民の生涯学習に貢献する内容のもの

※営利目的や特定の政党・宗教を支持・宣伝・普及するもの、公共の福祉に反するもの、施設利用上好ましくないものなどは不可

申込・問合せ先 5月31日(土)までに所定の用紙またはハガキに企画者の住所、氏名、電話番号、講座の内容を記入のうえ、郵送、持参、メール、Faxでレイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター（☎598-0005 市場東1丁目295-1 ☎469-7120 Fax469-7121 e-mail shougaku@city.izumisano.lg.jp）へ

※用紙はレイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター、佐野・長南公民館にあります。

また、ホームページ (http://www.city.izumisano.lg.jp/shisetsu/s_bunkyou/syougaku.html) からダウンロードもできます。



くらしの情報掲示板

傍聴できます

当日、開催場所にて会議開始時刻30分前から受付します。

※日時・場所は変更する場合がありますのでご注意ください。

【泉佐野市国民健康保険

運営協議会】

日時 5月9日(金) 午後1時30分～

場所 市役所 4階 庁議室

議題 平成25年度決算見込、平成26年度国民健康保険料につ

いてなど

定員 5人（先着順）

開催担当課 国保年金課

寄付（3月受付分）

【来庁者の利便性の向上のために】

●市役所本庁舎前の大時計
イターナルユースクラブ

泉佐野市社会福祉協議会

善意銀行（3月受付分）

- 10万円 人生道場
- 2,100円 朝日新聞サービスアンカー ASA熊取佐野東
- 1万円 泉佐野モラロジー事務所

お詫びと訂正

広報4月号27ページに掲載しました「善意銀行」に、誤りがありました。お詫びし、次のとおり訂正します。

（誤）新安松長生会



（正）新羽倉崎長生会

問合せ先 泉佐野市社会福祉協議会

3月20日(木)



■泉佐野ジュニアガールズが全国大会出場

昨年に引き続き、第7回春季全日本小学生女子ソフトボール大会に出場を決めた泉佐野ジュニアガールズのメンバーが、千代松市長に報告にきてくれました。

いずみさの フォト ニュース

3月19日(水)



■名誉市民の顕彰式を開催

京都大学福井謙一記念研究センターシニアリサーチフェローである諸熊奎治先生に、本市初となる名誉市民の称号を贈ることを記念して、顕彰式と講演会がエブノ泉の森小ホールで開催されました。

諸熊先生と泉佐野市との関わりや、第一中学校（現 佐野中学校）時代の思い出の写真、自身の研究内容などをお話いただきました。

3月31日(月)



■「町会・自治会への加入促進に関する協定書」調印式

本市では、市民のみなさんの町会・自治会への加入促進が喫緊の課題となっています。今回、大阪府宅地建物取引業協会泉州支部のご協力により、地域コミュニティの根幹である町会・自治会への加入促進に関して、相互に連携・協力関係を構築し、地域社会の発展に資することを目的とした、泉佐野市町会連合会、大阪府宅地建物取引業協会泉州支部、泉佐野市の三者による協定を締結しました。

3月22日(土)



■「一生犬鳴！イヌナキン！」テーマソングが決定！

現在配信中の動画サイトで活用するイヌナキンのオリジナルテーマソングを募集したところ、たくさんの作品の応募があり、選考の結果、泉南市の「大超」さんによる作品「イヌナキン Go Fight！」が最優秀作品に選ばれ、その他優秀賞5作品とともにジョッパーズモール泉佐野において、発表会が開催されました。

4月3日(木)



■市役所庁舎前の大時計を寄贈いただきました

市役所正面玄関前ある大時計は、36年前イターナルユースクラブ（EYC）さんが創立10周年を記念して、当時最先端のソーラー時計を寄贈いただいたものでしたが、昨年故障で止まってしまい、修理する部品もない状況でした。

そして今回、イターナルユースクラブさんからの申出で新しい大時計を寄贈いただきました。昨年に亡くなられた前会長さんのご遺志ということもあり、千代松市長より前会長さん名で感謝状を贈呈させていただきました。

4月3日(木)



■「ヒロイズムセレクション2013」の石板寄贈

ヒロイズムセレクション実行委員会より、昨年11月に市制施行65周年記念事業として開催したイベント「ヒロイズムセレクション2013」の記念として、ロゴマークをあしらった石板を寄贈いただきました。

<広告>



青少年海外研修事業 研修生募集

本市の国際化を担う人材を育成するため、青少年をオーストラリアへ派遣しています。現地では英語研修を受けるとともに、ホームステイによる生活体験や施設訪問など現地の



人たちとの交流を通じて外国の言語や文化を学ぶことができます。ぜひ、参加してください。

派遣先 オーストラリア・クイーンズランド州 サン
シャインコースト

期間 7月31日(木)～8月17日(日) (18日間・予定)

募集人数 10人

申込資格 (過去、この研修に参加した人除く)

平成元年4月2日～平成11年4月1日生まれの市内在住者(今年1月1日以前より本市に住民登録があること)であり、事前・事後研修に出席できる人

※詳しくは募集要項をご覧ください。

参加負担金 20万円(渡航研修経費の1/2相当)

※公的扶助者については減免する場合があります。

申込・問合先 募集要項を請求のうえ、5月23日(金)までに学校教育課へ

※募集要項は学校教育課で配布しています。また、ホームページ(<http://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/kyoiku/gakkokyoiku/menu/seisyounen/>)からダウンロードもできます。

【昨年度参加した研修生のレポートより(抜粋)】

- 18日間で学んだことは、英語の難しさや面白さ、大切さももちろんありますが、人とのコミュニケーションの取り方や普段生活する上でのマナーなど、自分がオーストラリアへ行く前より思っていた以上にたくさん学ぶことができました。(15歳女性)
- 2週間という時間はあっという間で、終わりに近づくとつれ、まだオーストラリアにいたい!という気持ちが出てきて、別れがつかなくなりました。友達もだんだん増えてからの帰国だったのですごく悲しかった。(18歳男性)
- オーストラリアでの経験を通して文化や世界の広さを身をもって感じる事ができたし、英語に対する拒否が少しほどけた気がする。留学したい!こう思う日が来るなんて思ってもいなかった。(16歳女性)

第3回 泉佐野長者バル

個性的で魅力ある飲食店が多い長者伝説のまち泉佐野で、バル小判を使って参加店を「はしご」する飲み・食べ歩きイベントを開催します。

参加店では、小判1枚でお得なバルメニュー(基本はワンドリンク+1品)を提供します。この機会にお気に入りのお店を発掘しましょう。

日時 5月30日(金)・31日(土) 午前11時～
あとバル: 6月1日(日)～15日(日)

※あとバルとはバルイベント終了後、バル小判を使いきれなかった人を対象にバル小判を金券(1枚600円)代わりとして使用できる期間です。(あとバル参加店に限る)

場所 南海「泉佐野」駅周辺

参加店舗 57店舗

料金 1セット(小判5枚入り) 前売3,000円(前売販売場所で販売)、当日3,500円(特設本部にて販売)

前売販売場所 バル参加店舗(一部販売していない店舗あり)、泉佐野商業会連合会事務所、泉佐野商工会議所、泉佐野市観光情報センター、観光交流プラザ「りんくう まち処」(りんくうタウン駅改札出てすぐ)、泉佐野市観光協会(南海泉佐野駅山側出てすぐ)、泉佐野長者バル特設ホームページ ほか

問合先 第3回泉佐野長者バル実行委員会事務局
(泉州佐野にぎわい本舗 ☎457-4540)

※詳細は、泉佐野長者バル特設ホームページに随時掲載します。



さの まち処市 in りんくうプレミアム・アウトレット

～ゆるキャラ[®]グランプリ2013で
優勝した「さのまる」がやってくる～

本市と同じ「さの」という地名から交流を深めている栃木県佐野市と本市の特産品をPRする物産展を行います。

泉州タオルや水ナスなどの本市特産品をはじめ、「イヌナキン」や佐野ブランドキャラクター「さのまる」の関連グッズなどの展示・販売のほか、両市のキャラクターも会場に登場します。 ※荒天中止

日時 5月25日(日) 午前10時～午後5時

場所 りんくうプレミアム・アウトレット内
(インフォメーション前の広場)

問合先 市民協働課



▶左: さのまる

◀右: イヌナキン

泉佐野市の人のうごき

3月末日現在(前月比)

- 市内人口 101,554人(－39人)
- 男 49,015人(－52人)
- 女 52,539人(+13人)
- 世帯数 44,440世帯(+140世帯)

市制施行 昭和23年4月1日

市域面積 56.36km²

可燃ごみ量(焼却場搬入量) 3月分 約3,365 t(前年同月比+2.23%)

公式携帯サイト

「泉佐野モバイル市役所」
<http://www.city.izumisano.lg.jp/m/>
(パソコンからもアクセス可)
※携帯電話等からの閲覧には、情報量に応じた金額(パケット通信料)がかかりますのでご注意ください。



- 掲載記事における申込などによって市が収集した個人情報、その目的以外には使用しません。
- 広報いずみさのの広告掲載料は、広報および公聴業務の円滑な運営と充実を図るために、基金として積み立てています。